

【データ・資料集①】

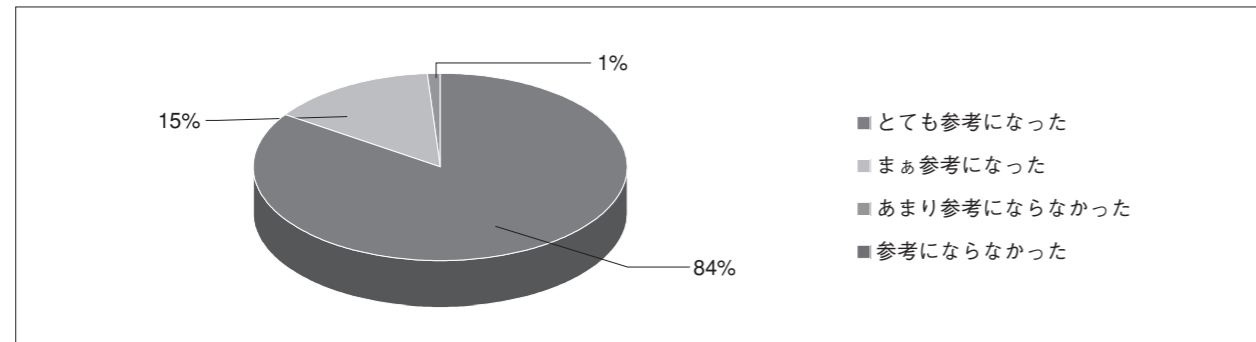
■卒業生参加型・卒業生ロールモデル授業 表、グラフ、コメント集

平成22年度前期 実践キャリアプランニング(卒業生の話) アンケート

開催日・学科：5月24日(月)・生活環境学科
講師① JR東海
アンケート回答数：83件

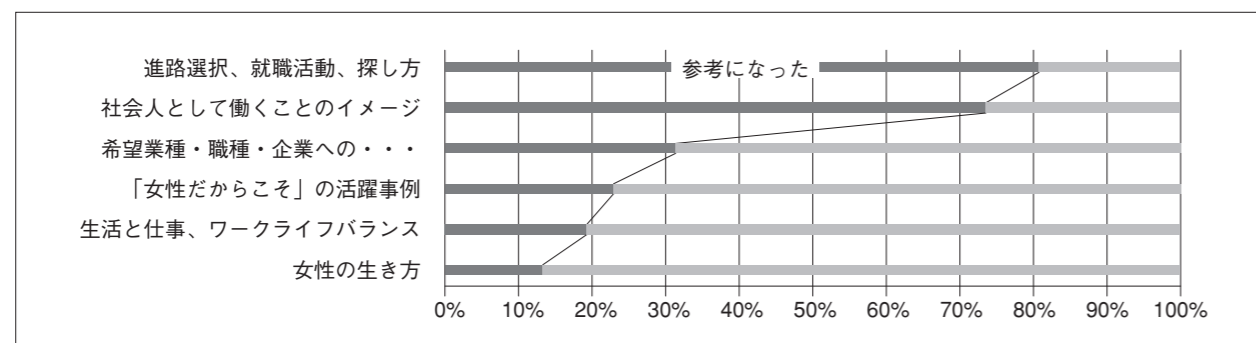
1. 今回の講義はあなたのキャリア形成に参考になりましたか？

① とても参考になった	70
② まあ参考になった	12
③ あまり参考にならなかった	1
④ 参考にならなかった	0
total	83



2. 1で、①、②と回答した人 → どのような点が参考になりましたか(複数選択)

① 社会人として働くことへのイメージ想起	61
② 職場での「女性だからこそ」の活躍事例	19
③ 女性の生き方(就職・結婚・出産・育児・休職・復職・介護等)	11
④ 生活と仕事、ワークライフバランス	16
⑤ 進路選択、就職活動、探し方	67
⑥ 希望業種・職種・企業へのアプローチ方法	26
⑦ その他	12
学生時代の過ごし方(学生だからできること・興味あることに取り組む…)	7
モチベーション(気持ちの切り替え、自分の軸、就活に向けて…)	3
仕事の楽しさ	1
パンフ、ネットから会社のイメージや良い言葉をマークしてみる	1



3. 感想・要望・改善点等

自分が今どうすべきなのか、何かやらなくてはいけないのかなど少し焦ったり悩んだりしたこともあったが、そんなに悩まずに今を充実して生活できれば良いということが分かったので良かった。私も、先輩のような軸の強い女性になりたいと思った。

漠然とした内容ではなく、アルバイトやサークル活動について具体的な話を聞くことができ自分の今後にも活かそう！と思いました。就職活動については今とても厳しくマイナスなイメージを抱いていたのですが、今回のお話を聞いたことにより見方が変わった気がします。ありがとうございました。

仕事面のお話だけではなくメンタル面(嬉しかったこと、辛かったこと)のお話も聞けたので不安になったり心配になったりするの自分だけでじゃないんだと安心しました。1時間半は長い時間だけど集中して聞けました。

まだ2年生だけど、もう2年生なんだ、と思いました。少しでも興味があるものには、挑戦してみようと思えました。合わなかったらやめてもいい。それが財産になるという言葉がすごくよかったです。

今日、先輩の話を聞いて、今私は好きなことばかりやっていて、就活に向けて少し不安だったけれど、今は一生懸命好きなことをやって、それを誇れるようにしていこうと思いました。そこから自分の軸を見付けたいです。

どんなことでも考えるより飛び込んでみる、というお話と付加価値というキーワードが印象に残りました。私も付加価値がつけられるような、人や社会に貢献できる人材になりたいと思いました。

2年生になってから、将来のことを考えて、焦ってしまうことが多かったので、今日の講話を聞き、とても力になった。夢ばかり見てもいられないけれど、自分を高めるために、しなければならないこと、好きなこと、自分みがきなど、全てにおいてバランスよくこなせていけたらと感じた。今日のお話のおかげで、やる気がアップしました！！ありがとうございました。

興味を持ったことは、やってみるということや、自分のスタイルを持って自信をつけ崩さないということが、本日、私の中で響きました。私も社会に貢献でき、価値のある女性、人になりたいので、本日から将来に向けてがんばります。このような会を開いてくださってありがとうございました。

鉄道会社はとても身近な会社で、利用している電車の会社であるので、どのようなことを行っているかなど知ることができ、とても興味深い授業でした。これからは様々な企業に勤めている方の話を伺いたいです。

私は進路をもう固めて、その業界しか受けないと決めていました。でも自分の中心が同じならば違う業界でも良いなと思うことができました。

【要望等】

(私には) 職種が全然違っていたので、少し残念でした。デザイン、アパレル、建築業界など、学科に沿った会社の方のお話も聞いてみたい。

できれば同じ学科の方の話を聞きたいと思う。同じ勉強をした上でどの職に就くのか知りたい。

他の業種・職種の先輩にも話を聞いてみたいと思いました。

今の不景気や就職難について、少し触れた話も聞きたかった。

もう少し質問の時間を長くとってくれると嬉しかったです。

面接の時の話などを、もっと詳しく聞きたかった。

就職活動でどんなことをしたかもう少し具体的に聞きたい。

スライドやプリントの配布などしてもらえればよかった。自分もメモを取るべきでした。

私はそこまで前向きになれないので、聞いていても参考になりませんでした。

4. 卒業生を招いた講話について

同じ学校の卒業生ということですのでごく身近に感じることができ、よく「うん、うん」と思うところがあって集中して話を聞きました。なのでこの取り組みは私たちにとってはとても良いことだと思います。

なかなかこんな機会はないですし、とてもタメになりました。社会というのは、実際に社会に出て働いてみないとわからないことだと思います。なので、今回のように実社会に出て活躍されている方の話を聞いて少しイメージがわかりました。

就活についてや、今自分が何をすべきか分からなく迷っていた部分があったので、卒業生のお話を聞いてよかったと思っています。

平成22年度前期 実践キャリアプランニング(卒業生の話) アンケート

開催日・学科：5月25日(火)・生活文化学科
講師② JTB首都圏
アンケート回答数：50件

とても良い取り組みだと思います。2年生になって何かに焦ってはいますが、具体的に今をどう過ごしたらよいかというのはわかりませんでした。しかし、卒業生という、自分達と同じ立場にいた方から話を聞くことで、より言葉を近く感じられました。

実際に生で話を聞くことで、今まであやふやだった将来の進む方向がはっきりしたと思います。自分も今からしっかりできることはやらねばならないと実感させられました。

とてもとてもとても良いと思います！なかなか卒業生のお話を聞く機会はないし、本当の仕事の内容や具体的な就活のことなど、実践の卒業生だからこそ身近に感じられました。

自分の今通っている大学の卒業生の方が社会で活躍しているということを知ることができ何だかうれしい気持ちになりました。出来ることならもう何人かの方のお話も聞いてみたいと思いました。

卒業生のお話を聞く機会がなかなかないので、今日の話は私の今後について参考になりました。職場や就職活動の話は、直接聞けて良かったです。

私たちの大学の卒業生にお話を聞くことでとても親近感がわいて、先輩の学生生活を聞いて、今の私の学生生活を見直すことができたので良かった。また、これからの就職活動についてイメージがわき、就職への意識を高めることができたのでとてもためになる話になった。

卒業生ということで、とても身近に感じられました。このような機会はなかなかないことだと思うので、このような機会を与えてくださって感謝しています。残りの大学生活の送り方を考え直すきっかけとなりました。

まだ2年生ということもあり、就職について気になっていたとはいえ、全く想像もつかないまま不安感を抱いていましたが先輩のお話を聞くことにより、不安感がなくなりました。今回このよな時間があり良かったです。

先生方のお話だけでなく、実際に卒業生の体験した事を聞くことで現実的なものに思えてくるし、自分と照らし合わせて考えやすいので、これからもこのような取り組みを続けてほしいです。

身近な先輩で歳も近いし、「おしゃれしたい!」とか共通点もあったので、自分と切り離して考えるのではなく、身近なものとして受け入れられた。先輩と、自分は全く違う学生だけど、同じ学校に通っていたんだと思うと、がんばろうと思いました。

すごくいい取り組みだと思っています。仕事の楽しさや仕事で得たことなどを生で聞くことなんてあまりないと思うので、将来の自分の仕事を想像できるようになると思います。

同じ大学を出ている先輩が、自分の選んだ会社でいきい働いている様子を伺うことができるので、この取り組みはとても自分のためになると思う。また、今私達がどんな生活をしているかということも分かってくれるので、参考になる点や、悩み事などを発見し、解決できるよい機会になった。

【要望等】

正直、生活環境学科からどのような職業に就けるのか想像がつきません。

今の就職難の時代を乗り切った方のお話も聞きたいです。

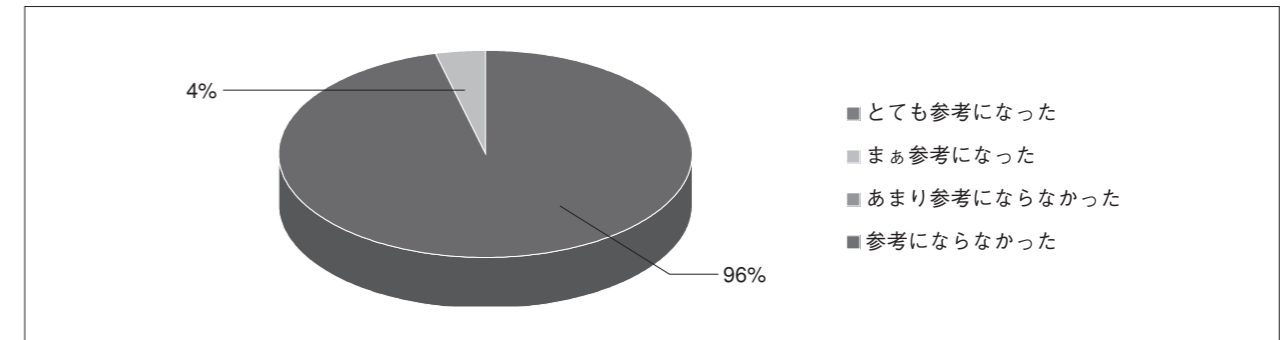
できれば同じ学科の先輩の話も聞きたかったです。

在校生の現時点での希望職種をアンケートし、希望の多い職に就いた卒業生を招くのも良いのではないのでしょうか。

以上

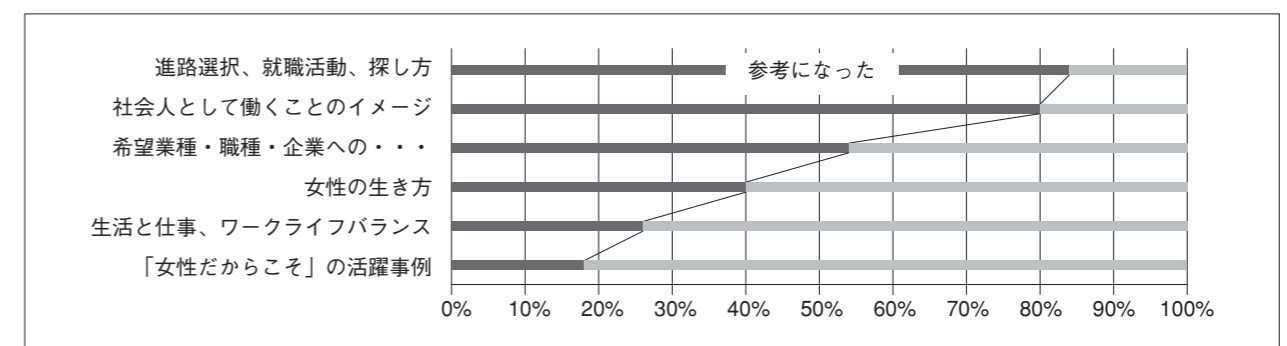
1. 今回の講義はあなたのキャリア形成に参考になりましたか？

① とても参考になった	48
② まあ参考になった	2
③ あまり参考にならなかった	0
④ 参考にならなかった	0
total	50



2. 1で、①、②と回答した人 → どのような点が参考になりましたか(複数選択)

① 社会人として働くことのイメージ想起	40
② 職場での「女性だからこそ」の活躍事例	9
③ 女性の生き方(就職・結婚・出産・育児・退職・復職・介護等)	13
④ 生活と仕事、ワークライフバランス	20
⑤ 進路選択、就職活動、探し方	42
⑥ 希望業種・職種・企業へのアプローチ方法	27
⑦ その他	7
学生だから出来ること、学生の時の「時間」の大切さ	4
今の自分に必要なこと	1
社会に出ることの意欲をもらえた気がする	1
言葉遣いや女性としての気品の大切さ	1



3. 感想・要望・改善点等

就活は本当に大変なことだと改めて実感したけど、それ以上に就職して働くということに希望と楽しみを感じることができた。今から頑張りたいです。

今、2年生で就活の話聞いても何の対策をしたらよいか、社会に出たらどんな生活が待っているのか、自分の考えと現実が違うことに気付かされました。社会に出るといふことの大変さを強く感じました。

これから始まる就活の中で、問題で悩んだりしたときに、「今日お話しして下さった先輩も、そういえばこんなことで悩んだって言っていたなあ。」など、自分だけじゃなく誰でも通る道だと思ったら、頑張れるような気がしました。残りの大学生活や友達を大事にしていきたいです。

先輩がとても立派な方で不安な気持ちが大きくなってしまいました。しかし、自分の良い所を無理せずにアピールするというお話は取り柄のない私でも出来そうだと思う、めげずに目標を探求していきたいと思うことができました。貴重な時間をありがとうございました。

私自身が旅行や鉄道が好きで、将来はこういう企業に就職できたらいいなと思っていたので、とてもためになりました。やはり先輩は生き生きとしていて、すごく充実しているような表情をしていたので、私も内面があのようににじみ出る社会人になりたいと思いました。

話の内容に共通する部分が個人的に多く聞きやすかったです。また就活・就職について色々な人から話を聞いて漠然としていたものが少し固まったような気がしました。とても良い経験となった90分でした。

とても興味深い話が聞けました。今、進路選択でとても悩んでいるのですが、学生のうちに色々なことに手を出すのが大切なのだなあと思いました。先輩が同じ大学を出ていてこんなに素敵な女性になって社会人として光輝いているのを見て、私もこういう女性になりたいなあと思いました。

「就活はどのような感じなのか」「学生のうちにできることをした方がいい」等、たくさん話を聞いて刺激がありました。先輩が社会でキラキラしている姿は、とてもまぶしく後輩として嬉しかったし、私も頑張ろうと思いました。

「社会人になったら景気のことは他人事ではない。」という言葉がとても印象的でした。そして、もっと時間を大切にしようと思いました。普段の自分がいかに時間を無駄にしているかということに気付けたので良かったです。

今回の講義とても良かったです。発声や話し方が心地よく、これが社会人か、と思いました。また、逆に最近まで学生だった方の話は身近で具体的に楽しかったです。

【要望等】

生活文化の卒業生の方のお話が聴けると、ほぼ同じ環境で就活していた人なので、さらに参考になったと思います。

もっといろんな職種の人の話を聞きたいと思った。

就活の時の話が聞けて良かった。どんなことを聞かれたのか他の会社の例も聞けたら良かった。

4. 卒業生を招いた講話について

卒業生が誇りに思える授業でした。自分も先輩みたいに、仕事に一生懸命になっていたいと思いました。

まだ、就職に対して無知な私達にはとても参考になる講話でした。また、自分達の学校の卒業生ということで、こんなに活躍している人が身近な先輩だったと思うと、すごく誇りに思います。

やはり自分が今通っているのと同じ大学を卒業なさった先輩ということで、親近感が沸き、また実践女子大学という大学が企業や社会からどのように捉えられているのかというお話や、「実践」を出てみて改めてわかる「実践のよさ」についてのお話が聴けることもよい点だと思いました。

例えば、違う大学出身の卒業生や、年輩の方が来て下さったとしても、あまり身近に感じることはできなかったかも知れないけれども、まだ入社してそれほど年月のたっていない、自分の先輩が来て話をしてくださったので、本当に身近に感じる事ができました。

卒業生の方から話を聞くことができるのは本当に参考になります。身近だし、イメージがしやすく、自分に置き換えて、具体的に考えられるようになりました。

父や母に就活の話聞いても、昔のことで参考にならず最近就活を終えた方の話を聞いたことは、自分にとって大きなプラスになりました。又、同じ大学の卒業生の方の話は身近で、分かりやすく参考になりました。

就職活動や社会人として働くということについて、今まではよく分からず、何をやっていったらいいのかもわかりませんでした。そんな自分に対して苛立っていたりもしたのですが、今回聞いてみてとても参考になったので、とても役立つ良い取り組みだと思います。

普段の生活の中で、なかなか伺うことのできない話だったのでとても参考になりました。これからもこのような取り組みをすることによって私たち学生の視野も広がり、また不安も少しずつ消えていくような気がします。

就職活動というものが、まだイメージでしかとらえられなかったので、身近な卒業生の生の話を聞いて安心したのと同時に、日々の生活への緊張感が湧いてきました。

3年生になって急に就職活動を意識して行動するのと、2年生のうちからイメージを持って就職について考えるのでは、気持ちや意識、知識などの面からも大分違うと気付かされました。とても良取り組みだと感じました。

【要望等】

1年生のときからこのようなお話を聞く機会が欲しいと思いました。

あまり有名でない中小企業に就職された人の話もきていみたいです。

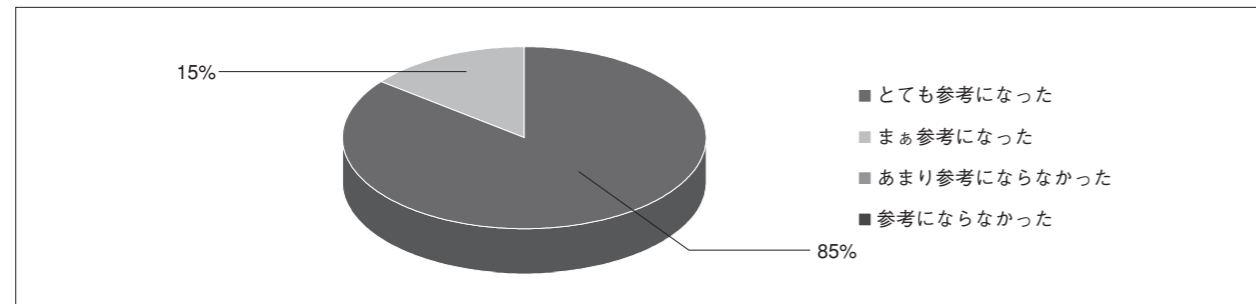
以上

平成22年度前期 実践キャリアプランニング(卒業生の話) アンケート

開催日・学科：5月28日(金)・国文学科
講師③ 日本アクセス
アンケート回答数：117件

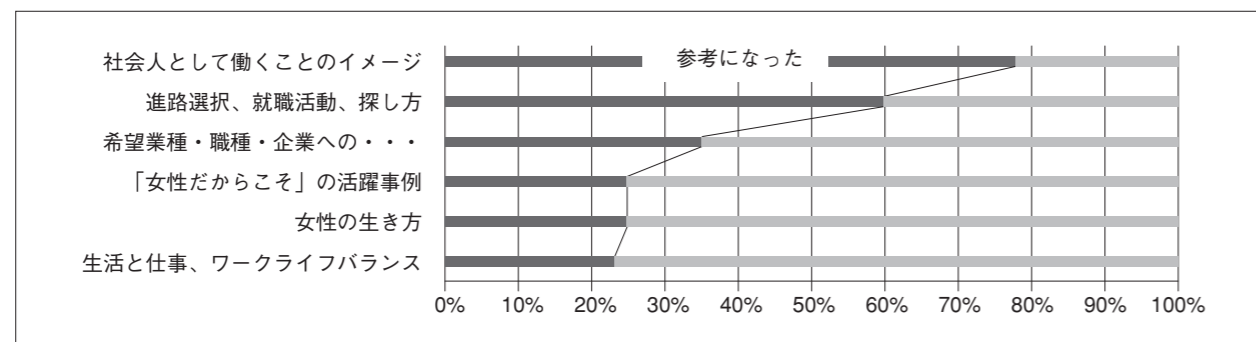
1. 今回の講義はあなたのキャリア形成に参考になりましたか？

① とても参考になった	100
② まあ参考になった	17
③ あまり参考にならなかった	0
④ 参考にならなかった	0
total	117



2. 1で、①、②と回答した人 → どのような点が参考になりましたか(複数選択)

① 社会人として働くことへのイメージ想起	91
② 職場での「女性だからこそ」の活躍事例	29
③ 女性の生き方(就職・結婚・出産・育児・休職・復職・介護等)	29
④ 生活と仕事、ワークライフバランス	27
⑤ 進路選択、就職活動、探し方	70
⑥ 希望業種・職種・企業へのアプローチ方法	41
⑦ その他	11
企業選択、仕事の上でのポイントは社員の人間性、友人関係の話	5
学生の時の「時間」の使い方	2
今の自分に必要なこと	1
講師の立ち振る舞いから、社会人になっての変化を感じた	1
働くことへのイメージが良くなった	1
就活時に気をつけること	1



3. 感想・要望・改善点等

企業について良く知ることができました。わたちたちが知っている企業・業界というのは本当に一部なんだと思いました。また別の業界、企業についてお話を聞きたいと思いました。

社会人になって大変なこともあるし、泣くこともあるけれど、先輩はとっても楽しそうに話してくださいましたし、自分の仕事に誇りを持っているように見えたので、私も先輩のように将来なりたいと思いました。

思っていたよりも、職場が自分次第でとっても楽しくなるんだ、とわかって本当に嬉しかった。いくら不景気でも、人間関係が良い話を聞くとやっぱり良いなと思えた。

社会人は忙しい、ストレスがたまる、というマイナスイメージが多かったのですが、会社や仕事について楽しそうには話される先輩の姿に、そのイメージが良い方になりました。

今回のお話で、先輩に必要とされていることを嬉しく思ったこと、もっと頼りにされたいという向上心をもつこと、という喜びと目標について話されていましたが、人と人のつながりをもって働けることのすばらしさがとても分かりやすく良かったです。またこういった機会があればと思います。

営業にまわっているということで、営業はあまり女性がするというイメージがなかったので、女性だからこそ活かされる部分があるのだと改めて感じるとともに、先輩自身もとても素敵にみえました。

流通という仕事かどのようなものか理解していなかったのですが、商品を提案することがあるということを知り、興味深かったです。

卒業生の話ということでもっと身近な就職例、また女性の仕事のスタイルについて詳しく聞くことができ、とても感銘を受けました。

就職活動の内容についてももっと話して欲しかったです。しかし、大きな企業ばかりに目を向けるのではなく、自分にあった職場を見つけた方がよりよい仕事ができるように感じました。

今日から自分にできることを少しずつでも始めていけば良いということが分かりました。2年生のうちにはできることは全てやって、3年4年生で後悔しないような大学生活をすごしたいと思いました。

先輩の話がすごく参考になった。時間を有効に使って、今の自分にできることを一生懸命やろうと思えた。先輩の職種の興味ももてた。

「就職活動」と聞くと、なんとなく分からないイメージがありましたが、何も特別なことではなく、大切なところを丁寧に教えていけばいいんだと実感することができました。

日々の仕事や就職活動の話など丁寧に分かりやすく話していただき、大変勉強になりました。あいさつや積極性の大切さなど肝に銘じて、私も大学生活を頑張ります。このような機会をつくっていただき、ありがとうございました。

マナーや身だしなみが大切と聞いたので、今日からさらに気をつけようと思いました。3年次にも今日のような講話があるとよいなと思いました。

勉強になりました。外から見た実践はどのように思われているのだろうと、不安になっていたのが、良い点が聞いて良かったです。改善点として、積極的になるうと思えました。

【要望等】

卒業生以外にも色々な職業の方を呼んでもらいたい。

次は様々な職種の方からのお話を聞きたい。出版社に勤めている方のお話を聞きたい。2~3人のお話を聞き比べてみたい。

国文学科の先輩からもお話を聞きたい。

学生生活のことを詳しく聞きたかった。

就職活動(特に面接)についてもっと聞きたかった。

資格について聞いてみたい。

4. 卒業生を招いた講話について

今回直接卒業生の方からお話を聞けたことで、他の外の方から聞くのとは違った、この大学だからこそのお話を聞けたと思いました。この大学の良さ、強み、欠点、身にしみて分かることがたくさんあったので、とても良かったです。

今回、入社3年目と私たちに比較的近い先輩の話聞くことで、自分の進路を選択する上でとても参考になりました。企業の話だけでなく就活についても聞くことができたので今後活かせるようにがんばりたいです。

大企業の年輩の方が話してくれるよりも、本学の卒業生で若い方が話してくれる方が現実味があった。

親や先生、テレビ等で聞いたり、得る情報よりも、とても身近に感じることができ、「私もこういう輝く女性になりたい」と強く思うことができました。

2年生という、まだゆとりのある段階でこういう話が聞けて、とても良かったと思う。

とても参考になった。今、なにをすればいいかわからずいたが、焦らずに今できることをしていこうと、とても前向きな気持ちになれた。また、実際に社会に出ている方から(外の目線で)実践を見るということもできたので良かった。

就職活動・社会で働くという漠然としたものがより具体的、身近に感じることができました。いつまでも学生ではないという意識が芽生えるので良いことだと思いました。

一度も就職活動をしたことがないので、不安で、何をしたら良いのか分からないという点で、直接話を聞くことで何に戸惑ってやるべきか、そして自分の計画が立てられると思った。

今まで自分が社会人になる姿はとてもじゃないけど想像できませんでした。でも、今日のお話を聞いて、私もなれるかも、立派に働けるようにがんばろうという気持ちになりました。

働くこと、女性の社会進出の希望を持つことができ良いと思う。将来的な人生設計の参考になった。

ただ、働くことばかり意識がいつているから晩婚の傾向にあるのかなと、ぼんやり思うところもある。

働くことは大変で、辛いこともあるけれど、成功した時の喜び、初任給は、とても嬉しいことなのだとわかった。

社会は冷たい人が多いというイメージがありました。ですが、今日お話を聞いて、人で仕事を選べるような企業があるのだと安心できました。悪いイメージだけでなく良いイメージが与えられてよかったです。

自分の好きなことで仕事を見つけたという経験を聞いて就職に対する堅いイメージが少し柔らかくなって良かった。

身近だからこそ、ちょっとこれは初心者すぎるか？抽象的すぎるか？みたいな質問も気軽に出来るし、実践の強み！と突っ込んだ話も聞けて嬉しい。

とてもためになりました。直に、目の前に存在している人間の肉声や振る舞いを感じるによって、働いているのも「ひとりの人間」であり、「自分」というものをもちながら就職活動をする事の大切さを知ることができました。

正直、感情がたかぶって涙腺がゆるみました。普段映画を見ていても、泣くことがほとんどないのですが、「輝き」というものを感じ、いつまでも聞いていたかったです。私の一つの目標になりました。この取り組みは素晴らしいと思います。

【要望等】

前期だけでなく後期にもやってもらいたいと思いました。

欲を言えば同じ学科の方からも話を聞きたかったです。

一人だけでなく色々な先輩の話聞くことができると嬉しいです。

話の内容がピンポイントだと思ったので、どの業界でも共通する内容のお話をもう少し聞きたかったです。

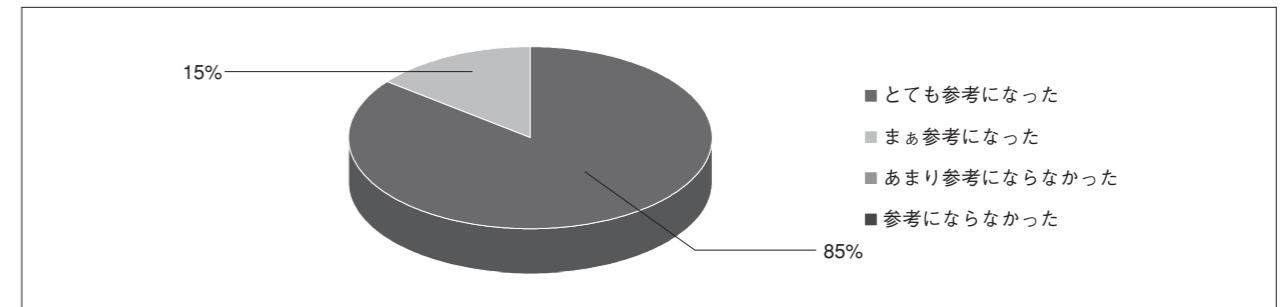
以上

平成22年度前期 実践キャリアプランニング(卒業生の話) アンケート

開催日・学科:5月28日(金)・人間社会学科
講師③ 毎日コミュニケーションズ
アンケート回答数:103件

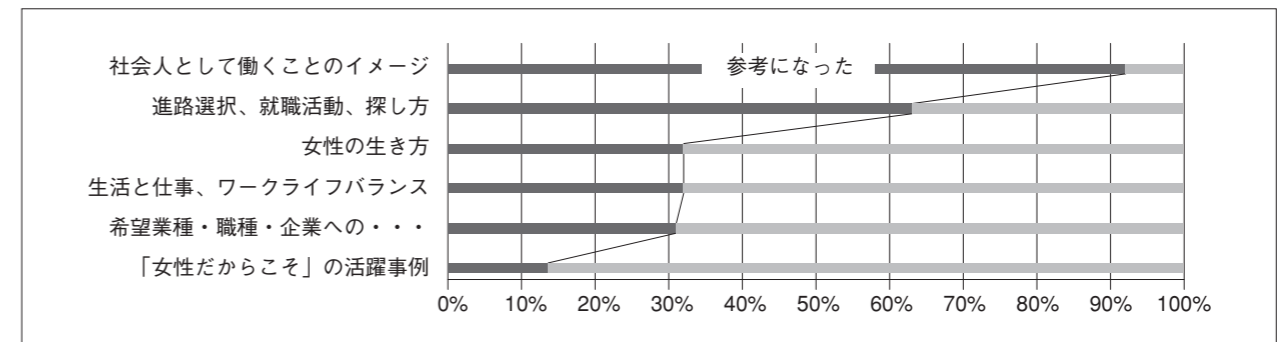
1. 今回の講義はあなたのキャリア形成に参考になりましたか?

① とても参考になった	85
② まあ参考になった	18
③ あまり参考にならなかった	0
④ 参考にならなかった	0
total	103



2. 1で、①、②と回答した人 → どのような点が参考になりましたか(複数選択)

① 社会人として働くことのイメージ想起	95
② 職場での「女性だからこそ」の活躍事例	14
③ 女性の生き方(就職・結婚・出産・育児・休職・復職・介護等)	33
④ 生活と仕事、ワークライフバランス	33
⑤ 進路選択、就職活動、探し方	65
⑥ 希望業種・職種・企業へのアプローチ方法	32
⑦ その他	1
転職の理由が、とても前向きであったこと	1



3. 感想・要望・改善点等

社会に出たら自分も一社会人としてやっていかなければならないんだと改めて考えさせられた。5歳上とは思えない方、大人っぽくハキハキと話していかっこいいと思った。

不安が多い就活ですが、なんとなく社会というものが見えた気がしました。職業は多種多様ですが、輝く女性はみな同じものを持っているんだろうなあと思いました。

今日の先輩の話聞いて、社会人になることが不安ですがすごく楽しみに感じました。そしてカッコイイ女の人になりたいと強く感じました。社会人の生の声が聞けてすごく良かったです。

自分にとって、やりたい職種に就職するのが幸せ、という風に思っていたけれど、他にも目を向けてみるのも良いと気付くきっかけになった。すごく素敵な生き方をしている方だと思いました。

女性が社会で働く中で、ジェンダーなどなく、結婚おめでとう手当や保養所など、働いていて自分に損がないということが一番嬉しかった。私もいい就職先につけるよう頑張ろうという気持ちになった。

社会人の方の講演が聞けてとても良かったです。今の時代を考えると、就職なんかしないで、一生学生なら楽なのに、、、という考えがあったのですが、早く社会に出たいという考えに少し傾きました。

卒業後4、5年経ったらという将来の自分を考えることができました。お話してくださった方はとても積極的な性格の方で見習うことがたくさんありました。

今まで、社会人になって何年かで退職をしようという考えでしたが、先輩のような女性もいいなと、かっこいいなと思いました。まだ具体的に将来を決められていないけど、今後の役に立つお話がたくさん聞けたと思います。

社会人の方に聞いてみたかった話が聞けて、本当に良い時間でした。これから時間を有効に使いたいと思いました。まずは「時間を守る」ということから、徹底していきたいと思います。

自分の就職活動にためになる話で聞いてよかった。今、すごく無駄にしている時間を資格取得や夢に向けて頑張ること、挑戦する時間にしたいと思った。

企業に入ってしまうば、学歴はないと聞いて安心した。それと同時に、今しかできないことをとことんやろうと思いました。

就職について本気で考えなければいけない時期はもう来ているのかなと感じました。今のうちにできることをやるだけやってみようと思いました。すごく素敵な先輩の話聞いて良かったです。

どういう大学を卒業しても、みんな対等に仕事をしていると聞き、この大学生活をもっと充実したものにしないときっと後悔すると感じたので、残りをもっと充実した学校生活にしていきたいと思いました。とても良いお話を聞いて良かったです。

広告のことはあまり興味がなかったが、話はすごく面白かったと思う。転職の経験談などもとても自分のためになる話だったと思った。

授業でキャリアの勉強をするよりもリアルで興味が持てました。

【要望等】

人社の卒業生のお話も聞きたい。

他の先輩の話も聞いてみたい。

就職氷河期と呼ばれている今なので、その時代に就職した人の意見や経験を聞きたい。

もう少し、就職活動についてのお話も聞きたかったです。

4. 卒業生を招いた講話について

実践の卒業生ということで、お話しもすごく身近に感じだし、自分の将来について少し真剣に考えてみようと思いました。これからの大学生活に対するモチベーションも上がり、本当にお話が聞けて良かったです。

自分の大学の先輩ということで、すごく学内活動や講義内容について、「これをしておこう！」と思えたり「これを使っておこう！」「これをして過ごそう！」という参考になった。自分たちと同じ環境でできることを探せるのがとても良い。

就職活動、探し方、転職と今イチまだバツとしなく、どうしよう、どうにかなるだろう、何をしたらいいのだろうとわからないことだらけだったが、今回の話を聞いて、来年こうしてみようと思えたことがたくさんあった。とてもよかったと思う。

実践女子大の卒業生の話なので、とても参考になりました。実際に何をしたらよいか、入社した後のことなど、とても興味もてました。先輩が言っていたように、何か熱心にできることを見付けたいです。

自分の先輩が社会に出て、どのように活躍されているのか、すごく興味があったし、自分の大学の先輩ということで、すごく親近感が持てたし、自分も将来、先輩のようになりたいたいと思った！！

卒業生ということで、同じ大学を出て、社会人としてプライドや責任をもって企業をどう育てていくかを考えていることが聞けて、親近感をもてた。

今回卒業生の先輩からお話を伺い、漠然とであるが社会に出て働くことの大変さを感じる事ができた。自分自身小さなことでよくよすることが多いが、社会に出たら、今くよくよしていることは本当にちっぽけなことだと痛感した。

年齢の近い働く女性の話を聞ける機会というのはあまりないので、参考になった。就活というよりは、就職後の社会人としての話が多く含まれていて、就職することが少し楽しみになった。

今まで、社会人になることは自由を奪われ、人々の冷たさを感じるだけだと思って、前向きに考えなかったのですが、先輩の話聞いてイメージが全く変わり、社会に出ることが楽しみになってきました。

自分の大学の卒業生の話というだけで、身近に感じる事ができて良かった。また、学歴について話をOGから聞くことは自信につながると感じる。そのため、他大の卒業生から話を聞くより、自分の大学の卒業生から話を聞いた方が得るものがあると感じた。

とてもよかったです。実際社会でバリバリ活躍している人は、高学歴だろうし、、、なんて思い、高学歴でないからと諦めていた部分がありました。しかし、本校の卒業生でこんなにもカッコよく社会で働き、輝いている姿を見て、自分の可能性を大きく感じる事ができました。

とても参考になりました。学歴が実際のところ社会では影響しないというのがわかってよかったです。社会に出たら全て自分次第なんだと、改めて思いました。将来のイメージがふくらみます。

この実践大学を卒業した先輩方のキャリアを聞くことになよって、身近に感じるし、実践生としての誇りを持てる。繰り返し行ってほしいと思いました。

2年生のうちにまだ焦りのない状態で、実際の仕事や心情などを色々聞けて、とても参考になりました。

学生と社会人の違いを感じられる良い機会でした。普段、社会人の方から話を聞くこともないので、貴重な体験ができました。

【要望等】

今度はぜひ人社の先輩話を聞きたいです。

幅広い職の人に話を聞きたい。

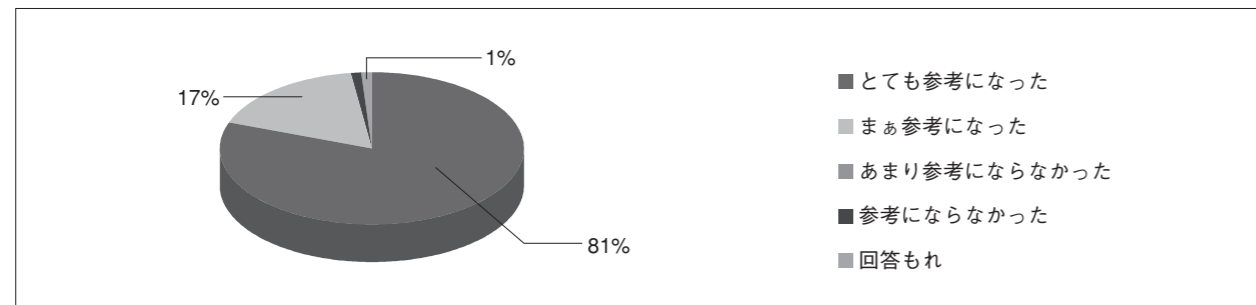
以上

平成22年度後期 実践キャリアプランニング (卒業生のお話) アンケート

開催日・学科：10月25日(月)・美学美術史学科
講師⑤ 双日ジーエムシー
アンケート回答数：93件

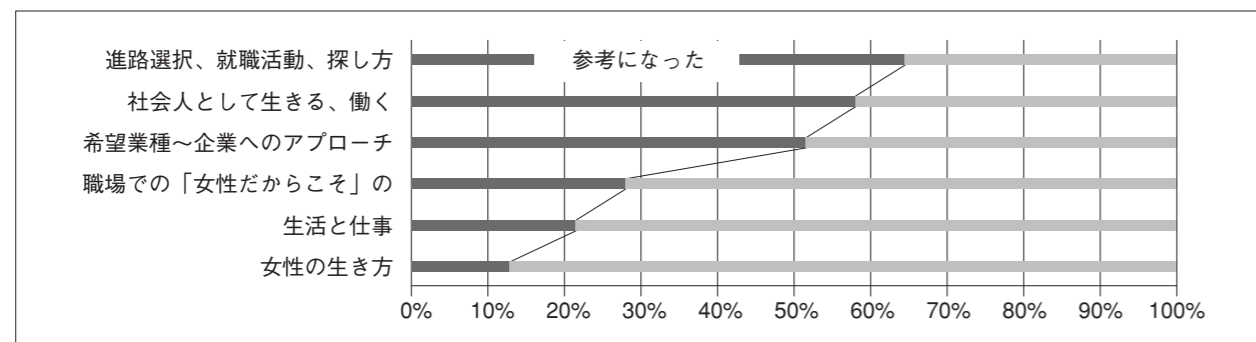
1. 今回の講義はあなたのキャリア形成に参考になりましたか？

① とても参考になった	75
② まあ参考になった	16
③ あまり参考にならなかった	0
④ 参考にならなかった	1
⑤ 回答もれ	1
total	93



2. 1で、①、②と回答した人 → どのような点が参考になりましたか (複数選択)

① 社会人として働くことへのイメージ想起	54
② 職場での「女性だからこそ」の活躍事例	26
③ 女性の生き方 (就職・結婚・出産・育児・休職・復職・介護等)	12
④ 生活と仕事、ワークライフバランス	20
⑤ 進路選択、就職活動、探し方	60
⑥ 希望業種・職種・企業へのアプローチ方法	48
⑦ その他	
美学の強み、(そのアプローチ方法)	5
自分を表現する方法、自分の強みを理解する	3
見た目(身だしなみ)の大切さ	3
大学の内にやっておくべきこと	2



3. 感想・要望・改善点等

美々ならではのコンプレックスを話してくれ、学んでいることがどう生かせるか少し分かったので、自信が持てた気がしました。美々を強みに変えて、習ったことを活かす仕事に就きたいと思いました。

社会で活躍する先輩の姿に、美々であることを少し誇らしく感じました。ありがとうございました。美々の先輩で、こんなにもたくましく活躍されている方がいらっしゃることに驚き、嬉しかったです。

大学で勉強した美学や哲学の考え方が大好きなので、そのことが将来きっと活かされるという話を聞いて、嬉しく思いました。

今日の授業で、美々に在籍することに今までよりも確実に自信が持てました。今まで、実践の美々に来たことを悲観的な気持ちでいたのですが、そういった気持ちでいることの方が、残念だと思いました。

女子大だからこそその強みや、在学～転職に至る経緯をお話くださったので、とても印象に残った。

「女子はおしゃれに厳しい。」のお話、その通りです。そんな経験も将来役に立つのだと思うと、女子大らしさを逆に活用し、社会に出るまでにステキな女性になりたいです。

今自分がこんな人間と決めつけず、これから先に向けて変化を恐れてはいけなかったと思いました。

学生生活でしかできないことを出来る限りしていきたいと思います。今のうちにやっておくべきことについて、とても大切だなと思うことが沢山ありました。

就職難とずっと言われていてプレッシャーを感じていたが、少し目の前が開けた感じがした。その中で必要なことも見えてきて、もっといろんなスキルを上げないといけないんだと感じた。

お話を聞くことで、もう就活まで1年もないことに気がきました。時間をほんの少しでも、自分を磨く時間にあてようと思います。SPI対策も頑張りたいです。意欲がわきました。

態度や言葉遣い、聞き上手になることなど、自分のアピール方法の重要性を学びました。自分の磨き方、努力をどんな方向にしていけばいいかなんとなく分かってきました。

特に「愛嬌力」のくだりは強く実感した。周囲にもよく仏頂面で愛嬌がないといわれるが、社会でかわいがられるには、愛嬌が大事ということが良く分かった。

就職活動中の話は耳にすることはありますが、今回はもっと個人的な話が聞けて良かったです。どういことをして、その時どう考えたか等、詳しい話はなかなか聞くことがないので、聞くことができて良かったです。

実際に社会で様々なことを経験した人の言葉は、重みがあり、とてもためになったという実感がある。

このような機会があると働くというイメージがわくので、良いきっかけになったと思います。

「こういう生き方もあるんだ」と発見をすることができました。美術職に拘らずに色々な会社や社会の動きをみて、もっと視野を広げていきたいと思っています。本当にありがとうございました。

ご自身の就職の時に苦労された方なので、人生が簡単にはいかないということや、一度失敗したくらいでくじけてはいけないことなどタフさ溢れる話をされて、とても面白く、またためになると感じました。ありがとうございました。

歳がそこまで離れていない現役の人という点も良かった。

仕事と併行して学び続ける姿勢に学ぶ点が多かった。

まだまだ自分のことも分からないし、不安定ですが、先輩の言葉を一つ一つ思い出して、一步一步でも頑張っていきたいです。本当にありがとうございました。

私は、自分の大学、学科が大好きで最初に「あまり好きではなかった」と語られた時に、かなりむっとしてしまいましたが、最後は感心させられました。頭にきたり、笑ったり、最後には大好きにさせられたり、完敗です。これからもご活躍を応援しています。

【要望等】

お話を聞く機会を定期的に開いて欲しいです。または、卒業生の方を招いて相談会を開いて欲しいです。

もう少し詳しく就活や社会について聞きたかった。

可能なら、こういった話をきける機会がまた欲しいです。

卒業生のお話を参考にして講義をして欲しいです。

できればこの学科に第一志望で入った方の話も聞きたいと思いました。

4. 卒業生を招いた講話について

大変役に立ちました。日頃から、実際に働いている方の講演を聞きたいと思っていましたので、是非もっと増やしていただきたいです。

就職ということについて、ぼやけたイメージだったものが、同じ学校や学科の先輩の話聞くことで、少し輪郭が見えてきたような気がします。

”今”の日本社会を知ることができ、自分の進路をよりリアルに考えられ、いい取り組みだと思った。

同じ学科卒業の先輩の話ということで、話に引き込まれて真剣に聞くことができ良かったと思います。

2年生は就活に興味はあるものの、話を聞きに行くまでの行動に移せないのが、学校であると、とても嬉しいです。

良かったです。美々を卒業してどういうところに就職するのか、まだ想像できないので、こういうお話があると嬉しいです。

とても参考になりました。そして、もっと卒業生の方と深く話してみたいと強く思いました。

やたらと高学歴で成功している話を聞いても、勉強もっと頑張ればよかった・・・と後悔するだけで、この先に向かって頑張る気持にはなりづらいのですが、身近な人が、自分と似たスタートからどのように成功していった聞いた方が楽しいし、わかりやすい。

社会に必要なことは、本やメディアを通すと一方通行になりがちです。しかし、今回のように気軽に質問できると嬉しいです。

キャリアや就職以前に、視野が広がるので、続けるべきだと思う。

「学校」の中の人たちの話より、社会で実際に働いている人の話を聞けるのは新鮮で面白いのいいと思う。

【要望等】

就職支援だけでなく、院生を招いた院試対策や、公務員の卒業生など、一人一人選択性で好きな講義をとれる方がよいと思います。

とても良かったのですが、本格的に美術に関する仕事についても聞きたかったです。

1年生の時からやってほしいです。

とてもためになりました。もっと色々な職種の人に話を聞きたいです。

複数の卒業生の話を聞きたいです。

バリバリ働いている人はもちろん、仕事を終えた人の人生論も聞いてみたい。

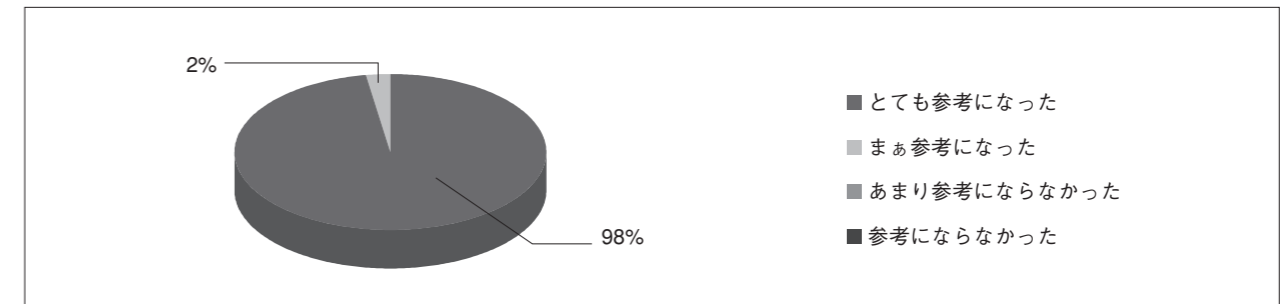
以上

平成22年度後期 実践キャリアプランニング(卒業生のお話) アンケート

開催日・学科：10月26日(火)・幼児保育専攻
講師⑥ 日野市立さかえまち児童館
アンケート回答数：42件

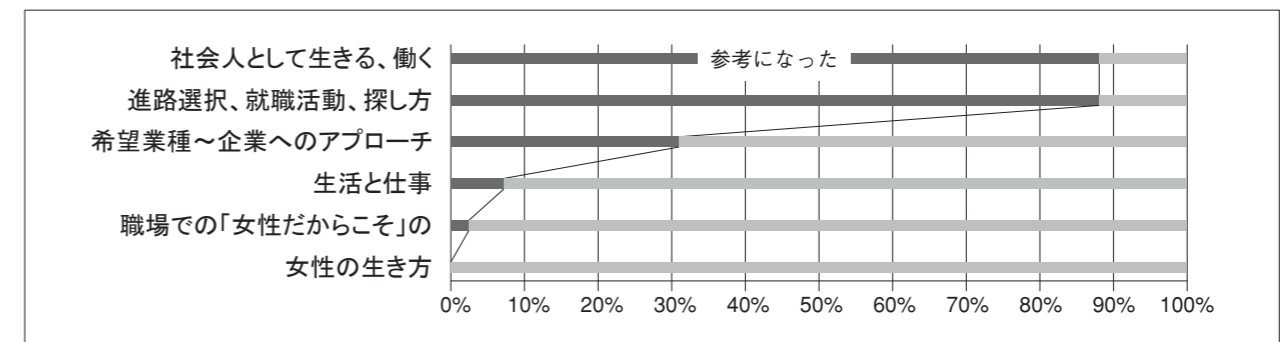
1. 今回の講義はあなたのキャリア形成に参考になりましたか？

① とても参考になった	41
② まあ参考になった	1
③ あまり参考にならなかった	0
④ 参考にならなかった	0
total	42



2. 1で、①、②と回答した人 → どのような点が参考になりましたか(複数選択)

① 社会人として働くことのイメージ想起	37
② 職場での「女性だからこそ」の活躍事例	1
③ 女性の生き方(就職・結婚・出産・育児・休職・復職・介護等)	0
④ 生活と仕事、ワークライフバランス	3
⑤ 進路選択、就職活動、探し方	37
⑥ 希望業種・職種・企業へのアプローチ方法	13
⑦ その他	
児童館の役割	1
子ども達に対する接し方	1
人との関わり方	1



3. 感想・要望・改善点等

とても分かりやすい説明で、児童館の良さすばらしさを知ることができました。

現場の方の生の声を聞けることはなかなかないので、とても貴重な経験だと思いました。

児童館の人も、「ねらい」を持って行事を考えていたりして、素晴らしい仕事だなと、魅力を感じました。先輩がとても輝いてみえて、私も卒業後に先輩のようになりたいと思いました。

ご自身の職場の様子ばかりでなく、仕事への想いや姿勢を、実際に働かされている立場から伺うことができ勉強になりました。貴重なお時間をいただき、ありがとうございました。

児童館での大変だったことなど、他人事ではなく、自分のことのように聞くことができました。

自分も、今児童館でのボランティアに興味があったので、とても参考になりました。「五感を使って感じる」ということが子どもにとっても大切であることは、今後の実習等でも活用したいと感じます。

失敗を恐れずに頑張ること、「1年目だから失敗できる」という言葉が大変印象に残りました。機会を作って児童館へ遊びに行きたいです。

ボランティアやアルバイトとは違う責任の重さ、人とのつながりなど学べて良かったです。

子どもに関わる仕事は、自分の知らないものももっとたくさんあることを知り、とても勉強になりました。

ずっと、「私が今やるべきことは何なのだろう」と悩んでいたのですが、色々な場へ出向いて行くことが大切だと伺いとても良かったです。今のうちに沢山の人の脈を作って、経験を積んでおくことがどれほど大切なのかよく分かりました。

先輩の学生時代に大事にしてきたことは、今の私にとっても大事なことだと思いました。私も、学生時代は色々なことを経験して学んでいきたいと思います。

これからの2年間、学生生活の中で広い視野を持って将来を決めていこうと思いました。

4. 卒業生を招いた講話について

今、将来について色々不安があったり、迷ったりしているので、今回のお話を聞いて良かったです。

私たちの先輩ということもあり、話がずっと心に入ってきました。すごく良いなと思います。

同じ資格でも、業種が沢山あることを知ることができ、また、現場で働く自分の先輩の生の声を聞ける機会はとてもためになりました。

まったく知らない人の話を聞くよりも、卒業生の話を聞く方が、共感できる部分や、あと2年間どう過ごせばいいかなどアドバイスもらえるのでいいなと思った。

普段聞けない卒業生からの話は、将来の自分を考え直すいい機会になりました。

物の見方が変わるという意味で、とても参考になる授業でした。

働くということに対する意識が強くなるので、すごくいいと思います。

とても良い機会をあたえていただいたと思います。先生にも先輩にも感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

【要望等】

もっと沢山の職場の話も聞いてみたい。

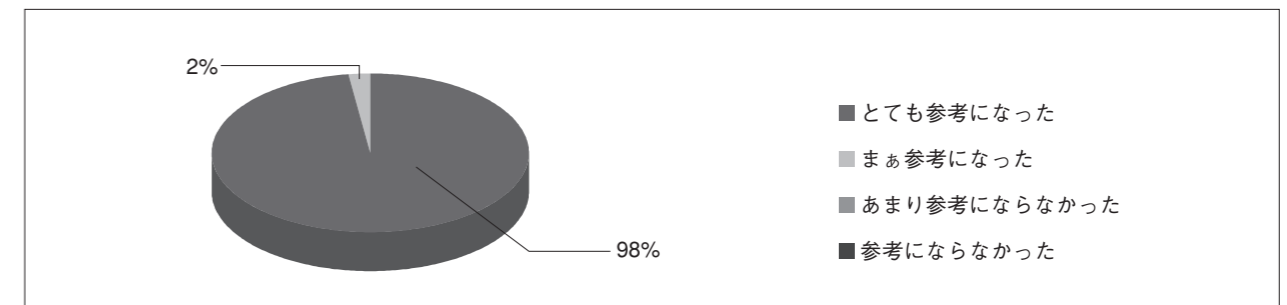
以上

平成22年度後期 実践キャリアプランニング(卒業生のお話) アンケート

開催日・学科: 10月26日(火)・食物科学専攻
講師⑦ マルハニチロ食品
メリーチョコレートカンパニー
アンケート回答数: 89件

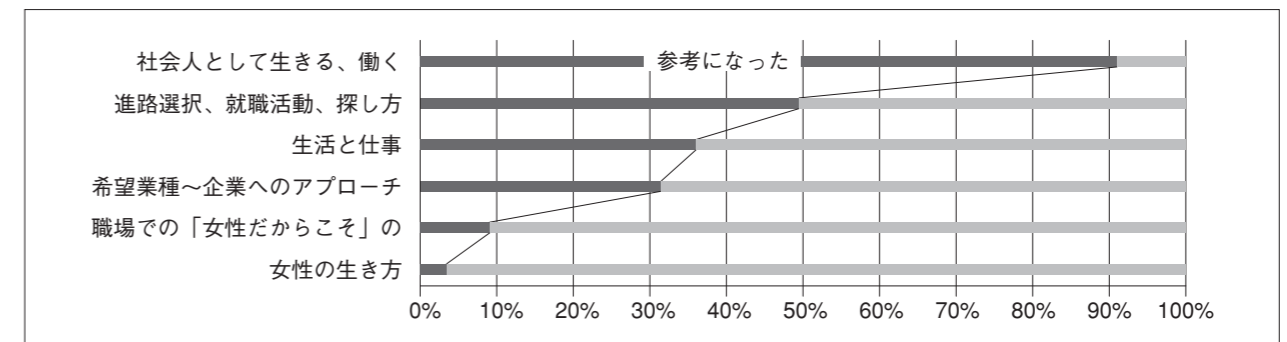
1. 今回の講義はあなたのキャリア形成に参考になりましたか?

① とても参考になった	87
② まあ参考になった	2
③ あまり参考にならなかった	0
④ 参考にならなかった	0
total	89



2. 1で、①、②と回答した人 → どのような点が参考になりましたか(複数選択)

① 社会人として働くことのイメージ想起	81
② 職場での「女性だからこそ」の活躍事例	8
③ 女性の生き方(就職・結婚・出産・育児・休職・復職・介護等)	3
④ 生活と仕事、ワークライフバランス	32
⑤ 進路選択、就職活動、探し方	44
⑥ 希望業種・職種・企業へのアプローチ方法	28
⑦ その他	
大学生生活の過ごし方、今取り組むべきこと	5
社会人に大切なこと、心構え	2
具体的な仕事内容	1
自分の会社に誇りを持っている様子	1
悩み解決法	1



3. 感想・要望・改善点等

今まで自分が働くということのイメージが余りつかなかったが、今回お二人の話を聞いて、「仕事」のイメージがつついたし、企画など内容のよくわからない仕事について聞いて、とても参考になりました。

どちらも知っている企業だったので、会社側の話を聞いて面白く、また失敗談等も話していただいたので、甘えている学生時代とは違う社会の大変さも聞いて、自分も頑張ろう、失敗しても書き留めて、次に活かそうと思うきっかけになりました。

身近に食に関する職についている人がいなかったの、イメージが全くできなかつたし、話を聞くこともできなかつたので、とても良かったと感じ、不安もなくなりました。

この学科は、職の幅が広いので、逆にどのようなところに就職できたり、どのようなものが職につながるかが分からなかつたので、このお話を聞いて、自分が興味を持っているものや目標を見つけてがんばろうと思いました。

今まで知らなかつた働くということの中身を知ることができました。アルバイトとの違いも分かかつたし、生きがいがあるところにあるのかということも、とても参考になりました。

開発・販売について具体的な話が聴けて、参考になりました。特に販売は大変そうなイメージがあつたのですが、今回やりがいなどを聴いて、販売も楽しそうだなと感じました。

今、活躍している、同じ食食出身の方のお話とうことで、就活をすることにすこ前向きになれました。

私自身も食品会社に就職したいと考えているので、その食品会社の実態を知ることができとても参考になりました。

仕事をする上で必要なこと、すべきことなど、自分から進んで行動することが大切なのだとわかりました。「販売」と「開発」、どちらも興味があるので、詳しく聞けて良かったです。

社会で求められている性格・行動力が分かるととても良い機会でした。

チームや相談することの大切さや人脈作りの大事さもとても感じました。

私は一人で考え込む傾向があるのですが、お話を聞いて、「相談すること」というのがどれだけ仕事をする上で、社会に出て、チームで働く上で、大切かというのが分かりました。

今まで就職活動や将来に受けて、何かしよう・何かしたいと思っていて、何もせずにいたのですが、今回のお話のおかげで次にやる目標や、やりたい事を見付けることができました。

大学生活の過ごし方や、とっておいた方がいい資格など、食食 OG だからこそ聞ける具体的な話が沢山聞いて、これからの大学生活も、もっといろいろ意識して過ごそうと思いました。

私は今、なんの目標もなく、ただ毎日学生生活を送っているのですが、お二人の話を聞いて、何か目標を持って学生生活を送ることは社会時人になってからもとても大事なことだとわかりました。

大学の時にとつた資格の話もとてもためになり、新たにやる気や目標も立てたいと思います。今日のお話を大切に活かしたいと思いました。

これから、将来に向けて目標を立てて、知識や技能、資格などを積極的に取り入れたいと思った。

社会人には、考えて考えて積極的に行動する力が必要なんだということを改めて感じた。大学生の内に、できることは何でもやって、就活時や社会人になった時に後悔することがないようにこれからの大学生活を送ろうと思う。

お二人をみても早く社会に出で、生き生きと働きたいと感じました。現在の私に足りないことは、「実行力」であると思います。本格的に就活が始まるまでに、自身の不足点を補いたいです。

今の段階でやっておけば、自分の強みになることなど具体的にアドバイスして下さつた点が、とても参考になりました。今日の授業で、今自分がすべきことが見えてきたような気がしました。

参考になったのと同時に、自分に強みになるものがないことにショックを受けた。焦るばかりで、資格一つも取れずに学生生活を終えてしまいそうで怖い。仕事はしたいという意欲は沢山あるのに、就活が怖いです。

【要望等】

大学で学ぶ授業は、とても専門的で、それが仕事に結びつくのかと、いつも疑問に思つてしまいます。

先輩を囲んだディスカッションのように、沢山やり取りできる形であれば、もっと良かったと思う。

進路選択の仕方について、もう少し聞いてみたかったです。

4. 卒業生を招いた講話について

自分の身近な方の活躍を知ること、自分自身のモチベーションがとても上がるので、この取り組みはとてもいいと思いました。

実際に卒業生からお話を聞くことで、視野が広がつたので、とても良いと思いました。

卒業生とあつて、自分に重ねてお話が聞けるので、とても良いと思います。

同じ環境で学んだ先輩のお話が聞けることはとても良いことだと思います。

具体的、明確に知ることができるので、とても学生には刺激になると思います。

在学生にとって頼りになる取り組みであると思う。普段あまり接する機会のない社会人の生の声を聞くのはとてもためになる。

すごくありがたいし、ためになる取り組みだと思います。きっと若い人の考えを変える力があるものだと思います。

社会のことをあまり知らない私が、社会のことを話してもらえる良い場だと思うので、続けて行って欲しいです。

これから就活が始まる前の期間の過ごし方もじっくり考える機会になつたので、とても良かったと思います。

とても良い取り組みだと思います。参考になるし、何より意欲がわきました。

社会人になることについての不安を和らげられた気がします。

【要望等】

良かったけど、不安になった。

1年生の時に聞いていたかつたと思った。

こういう授業がもっと増えたら良いのに！ と思いました。

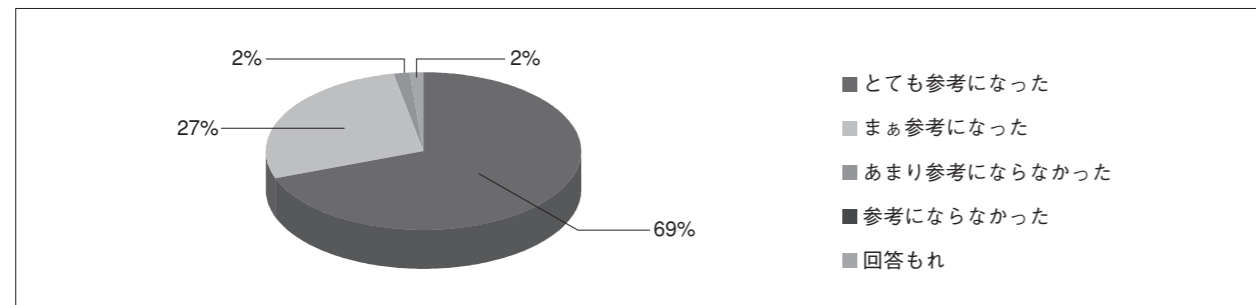
以上

平成22年度後期 実践キャリアプランニング (卒業生のお話) アンケート

開催日・学科：10月29日(金)・英文学科
 講師⑧ 日本生命
 アンケート回答数：131件

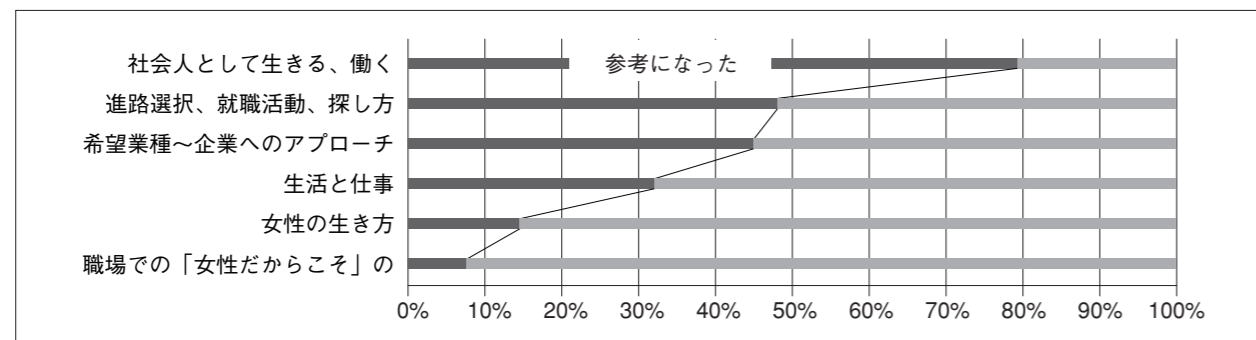
1. 今回の講義はあなたのキャリア形成に参考になりましたか？

① とても参考になった	91
② まあ参考になった	36
③ あまり参考にならなかった	2
④ 参考にならなかった	0
⑤ 回答もれ	2
total	131



2. 1で、①、②と回答した人 → どのような点が参考になりましたか (複数選択)

① 社会人として働くことへのイメージ想起	104
② 職場での「女性だからこそ」の活躍事例	10
③ 女性の生き方 (就職・結婚・出産・育児・休職・復職・介護等)	19
④ 生活と仕事、ワークライフバランス	42
⑤ 進路選択、就職活動、探し方	63
⑥ 希望業種・職種・企業へのアプローチ方法	59
⑦ その他	
大学生生活の過ごし方	6
転職について	2
上司との関係、コミュニケーションの取り方	2
自己PRに何を書いたか	1
心の持ち方	1
改めて大学院進学を希望しようと思った	1



3. 感想・要望・改善点等

就職活動に焦りを感じる必要はないのだと感じた。自分のやりたい事に挑戦し、少しずつでも成長していきたいと思った。また、どのような時も前向きに取り組んでいくという姿勢が大切だと改めて感じた。

就職や営業というものの見方が変わりました。学生時代の生活が自分と似ているので、とても親近感がわきました。個人的にも質問させていただいて、就職活動や仕事に対する姿勢がとても前向きで、お手本にしたい先輩だと思いました。

就活や働くことについて気になることや不安はいつも山ほどあったけど、それについての話や不安を解消できる機会が普段欲しくても、なかなか持てなかったのが、歳も近くて、この実践のOGさんから様々な話が聞けて本当に良かった。

今は、自分のやりたい事に時間をうまく使ってチャレンジしているのですが、不安になることもあります。ですが、胸を張ってチャレンジし続けたいと思いました。

今私にはやりたい事があるので、さらに実行していきたいと強く思いました。先輩のメッセージで「やりたいことは全てにチャレンジ!」がすごく励みになりました。自分でできるか?など考える前に、よく分析して、どんなことにもチャレンジしていきたいです。

大学生活で何をしたら、一つでも自身を持って言えることがあることが大切なんだと思いました。私は部活をやっているので、最後までやりぬきたいと思いました。あと、留学もしたいと思っているので、やりたい事は全部やりきるくらいの勢いで、いろんなことに挑戦していきたいと思いました。

私も、目標を持って、様々な視点から物事をみて、いろんな人と関わって自己を向上させていきたいです。本日は、お忙しい中本当にありがとうございました。

実践女子大英文学科の先輩に、ここまで「デキル」女性がいるのを知ったら、すごく嬉しくなりました。自分も素敵な女性になれるように頑張りたいと思いました。

文学部は就職が困難だと聞き不安になっていましたが、先輩のお話を聞いて少し自信が持てました。二年生のうちに、自分の中で1つでも自信を持って話せることを身につけたいと思いました。

今がんばらなきゃと毎日のように焦る気持ちがいっぱいなのに、実際何も本気で頑張っていない自分に劣等感です。資格がないこと、学歴が低いこと、そんなことばかり考えてしまっていますが、そんなことよりも、その後の「自分の可能性への期待」という言葉にとっても魅力を感じました。前向きに頑張れそうです。

私は正直、自分の将来が見えてません。なので不安ばかりです。でも今日話を聞いて、自己分析で自分は何がしたいのか、どんな人間なのか、前向きに考えてみようと思いました。自分の強みをこれから見つけられたらいいなと感じました。

今の自分では、就活生にすらなれないかもと思いました。もっと積極的に目標を決めて、何かをやらなくてはと思いました。私にはメリハリをつけて、目標達成するということが全くできていないけれど、仕事をする上ではそれが大事だということが本当によく分かったのが、今更ですが、自己改善に向け頑張ろうと思います。

学歴に拘らず、中身を大切にしたいと感じた。業種によって、女性の在り方や立場が少しずつ変わっていることを知ったので、職業についても調べようと思った。就活時の気持ちなど何え、普段なかなかない機会なので良かった。

就職活動をしながら行きたい企業を決めたと聞いて、今行きたい企業を決めなくてもいいんだと思いました。私は今まで、仕事は大変とのイメージがあって、ずっと学生でいたいと思っていたけれど、少し就職や社会人になることが楽しみになりました。

とても参考になる話だったと思う。「働く」ということはどういうことなのか、「仕事」というのはどういうものか、イメージがわいた。実践の英文卒業ということで、自分と全く同じ立場からの視点で、就職に対する考え方も参考になることが多々あった。

働くことへの不安が今は大きいけれど、大学時代よりも充実した生活を送っているということを知り、働くことへの楽しみも生まれた。転職への良いイメージもできた。

なんでも「仕事のため」ではなく、「自分への投資」と考えて、色々なことを勉強する姿勢に、なるほどと思いました。仕事におけるメリハリの大切さや、チャレンジ精神、行動力の大切さを知ることができたと思います。

証券会社に興味を持っているので、職種や仕事の内容を聞いてよかったです。社会人としての時間や生活についても知ることができて、視野が広がりました。

実際に働いている人のお話を聞くことができて非常に勉強になりました。営業職についてあまりいいイメージを持っていない、全く興味がなかったのですが、営業職のなかにも、自分で売るタイプもあれば、間接的に関わるタイプなど様々な種類があることを知ることができて良かった。

転職したことでより充実した生活を過ごしているというお話を聞き、転職することが必ずしも悪いことではないと感じました。

採用側であった、金田先生の意見も伺えてよかった。

【要望等】

どちらかというと、社会のプラス面を多く語っていただいたと思いますが、マイナス面も聞いてみたかったです。何か具体的なお話を聞きたいと思っていたので、質問の回答がとても参考になりました。

質問をしていた方は、すごいと思いました。次回は質問したいです。

質問の時、生徒が質問して、先輩が答えて、金田先生が補足するという形はとても良いと思った。

もっと色々な職業についている方の話を聞きたいと思った。

少し淡々と進んだので、もう少しエピソード等、掘り下げた話を聞きたかったです。

すごく参考になったが、仕事の内容や就職後よりも、就活中の話をもっと聞きたい。これを言って良かったとか、こうしてうまくいったとか、どんなことが大変だったとか、そうした体験を伝えてほしい。

話していただく前に生徒全員からの聞きたい点や就職にあたって不安な点を提出し、それを元に話してもらうことを考えていただくと良いかなと思いました。

4. 卒業生を招いた講話について

同じ大学・学科に通っていた人が、職について、どんな経験をして、どんなことを感じたかなどを聞いて、良く分かる気がした。身近な人の話だと、想像しやすいと思った。

卒業生が参加されるという形が、私たちにとってはすごく信頼して話を聞けるので、とてもいい取り組みだと思います。

実践女子大学から社会人になった先輩にこんな素敵な先輩がいるなんて、誇らしく思えた。先輩の話が聞けるのはすごくよかったです。

実際の現場での話を聞くことができるのでいいと思います。また、早め早めにこのようなお話を伺うことで、自分の将来についても考えることができるので、いいと思います。

身近な人(女性)からリアルなお話を聞く機会は、普段、なかなかないので、とても良い機会でした。

営業の仕事など、企業の中でもピンポイントに詳しい話を聞くことができ良かったです。機会があれば、もっと多くの方々の話を聞いていきたいと思いました。

生きた講義を受けている印象です。自分の知りたい事は本人に伺うことができることも魅力です。

とても良かったです。営業は大変だというイメージもなくなったので、将来の視野も広がりました。

成績優秀な方の話を聞くより、普通に学生をしていた方のお話を聞けたのがとても良かったです。

先がわからない将来に希望を持てる取り組みであるように思えた。

【要望等】

仕事内容だけでなく、就職活動についてももっと詳しく話を聞きたいと思いました。

色々な分野の仕事をしている先輩のお話を沢山聞きたい。学生のニーズにあわせて欲しい。

一人だけでなく、複数の人の話を聞きたいです。聞き比べて、自分に合う人を参考にしたいと思うので。

年代によっても就職状況が違うので、なるべく近い歳の人を呼んだ方がいいと思う。

成功した人だけでなく、就職できなかった人の話も聞きたいと思いました。(やっておけば良かったと思うことなど)

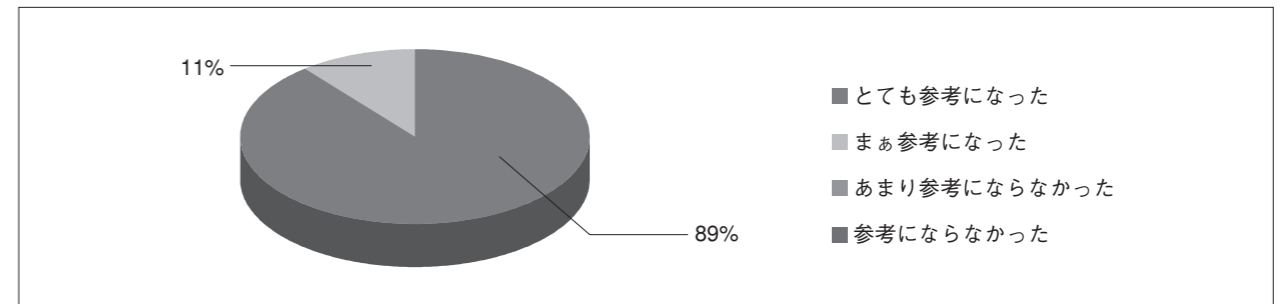
以上

平成22年度後期 実践キャリアプランニング(卒業生のお話) アンケート

開催日・学科：10月29日(金)・管理栄養士専攻
講師⑨ 明治乳業研究所
アンケート回答数：92件

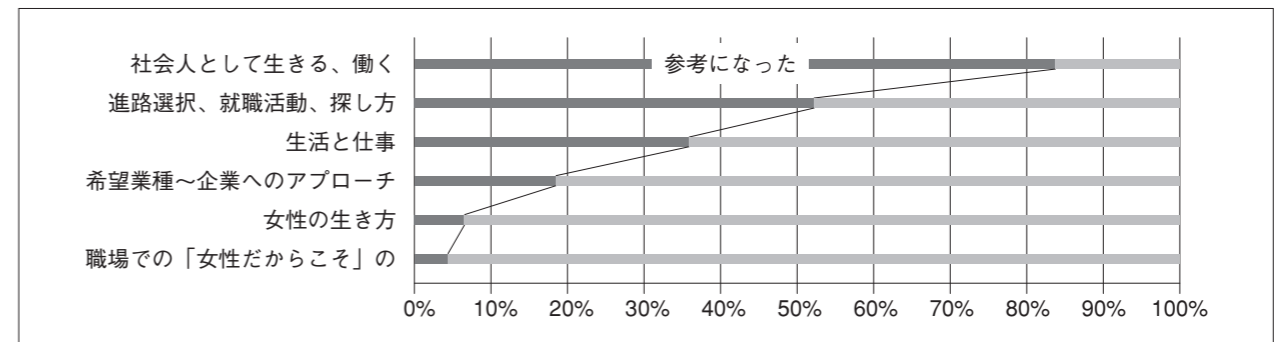
1. 今回の講義はあなたのキャリア形成に参考になりましたか？

① とても参考になった	82
② まあ参考になった	10
③ あまり参考にならなかった	0
④ 参考にならなかった	0
total	92



2. 1で、①、②と回答した人 → どのような点が参考になりましたか(複数選択)

① 社会人として働くことのイメージ想起	77
② 職場での「女性だからこそ」の活躍事例	4
③ 女性の生き方(就職・結婚・出産・育児・休職・復職・介護等)	6
④ 生活と仕事、ワークライフバランス	33
⑤ 進路選択、就職活動、探し方	48
⑥ 希望業種・職種・企業へのアプローチ方法	17
⑦ その他	
明治乳業についての会社情報	1
研究職の楽しさ、難しさ	1



3. 感想・要望・改善点等

今、私は、何をすべきがよく分からず、将来どのような仕事をみつけ、そこでちゃんと自分が生き生きと働くことができるのか、本当に不安でした。しかし、今日お話を聞きまして、希望と将来ちゃんと社会に貢献できる女性になりたいという思いが、本当に強くなりました。

実際に働いている人のお話を聞いてみて、とても刺激になりました。将来就職するにあたって、今のままの自分で本当に大丈夫なのか不安な部分もありましたが、先輩のおっしゃった通り、まずは目の前のことからコツコツと頑張ろうと思います。

企業の人が話すより聴きやすく話が面白かったです。仕事や就職への不安がすごくあったけど、今日話を聴いて、少し前向きな気持ちになれました。

働くことが楽しいという雰囲気が伝わってきた。うらやましいと思ったし、女性として素敵だなあと思いました。自分もそんな女性になりたいです。

社会にでてはたらくということが曖昧でしたが、今回具体的に話を聞いて大分イメージが固まりました。実際の商品も見られて、とても参考になりました。

今日のお話を聞いて、企業の研究所での仕事や働き方について初めて知りました。視野が広がった気がしました。将来の職業選びに向けて、励みになりました。

身近なところに、食管を卒業し、社会人として働いている先輩がいなく、就職については何の情報もない状態なので、社会に出て働くということが少しだけ身近になった気がします。

働くということがどういうことなのか、なんとなくイメージがわきました。仕事に対して誇りを持っているということが伝わってきて、自分でもそんな仕事に出会えたらいいなと思いました。

食品の研究のお仕事にはすごく興味があって、自分でもよく知りたいと思っていたので、そういった食についてリアルな話を聞かせていただいたので、とても良かったです。予想と違っていたことも、良い面悪い面ともに知ることができ良かったです。

研究員と聞くと、難しくて実験やレポートばかりのイメージで、朝から晩まで仕事、というような暗いイメージを持っていましたが、先輩のお話を聞いて、大変なこともあるけれど、同期の人とワイワイすることもあって、仕事と私生活の区別がされていて、楽しそうだなと思いました。

管理栄養士専攻に在るから、病院や給食に関係する仕事しかないと思っていたのだが、今日話を聞いて企業の魅力を感じた。「社会に貢献して、すごくやりがいを感じる。」と自信を持っておっしゃっていたのがとても印象的だった。

実験がどれだけ大変で、大切な仕事なのか、私たちの学科が役に立つ仕事であるのかが分かって楽しかったです。学生時代から、何事にもチャレンジして、自分のやりたい事を見つけられるように、これからの学校生活を過ごしたいと思いました。

企業での商品開発に関わることに魅力を感じた。就職活動に学校推薦という枠を初めて聞いたので、今後の参考にしていきたい。私は、将来は病院食に関わりたいたずっと考えていました。入院中の病院食をもっと子どもたちにも食べやすいものになってもらいたいと思っています。新たな道が発見できた気がします。

実際に働いている方のお話を伺うことができたことが非常に良かったと思います。ゼミも職業選択のきっかけとなったということでしたので、自分の興味関心のある学問を見つけゼミ選びにも力を入れてゆきたいと思いました。

目の前のことにコツコツと取り組むという習慣を卒業までに身に付け、就職活動と国家試験の勉強に役立ててゆきたいと思いました。先輩、お忙しい中ありがとうございました。

今、授業でやっている実験やそこで得た知識が、社会に出ても活かされ、とても大切だということが分かった。日々の学生生活をもっと真剣に取り組まなければいけないと思った。

普段の生活やパソコンネット上では調べられない、生の話が聞けてよかったです。

【要望等】

もう少し、学生時代の勉強のことや、国試のことについてもお伺いしたかったです。

もっと沢山の職種の方のお話を聞いて、比較する機会があればなあと思います。

できれば、少数のグループに分かれて話を聞く方が色々質問できるので良かった。

4. 卒業生を招いた講話について

身近な先輩から話が聞くと、自分の意識を高めることができるので、良い取り組みだと思う。

自分の専攻の先輩がどう活躍なさっているのか、わかりやすく良いと思います。

社会のことについて分からないことや知らないことを聞けてとても勉強になった。

食に関する授業だったので、とても良かったです。

学生の私たちには会社の中の事は全く分からない世界なので、実際に詳しいお話が聞けて、とても参考になりました。

忙しいOGの方を招いてくださって本当に感謝しています。またこのような機会があればよいと思います。

この取り組みはぜひ続けて欲しいです。私自身も沢山のことを知りたくなりました。

【要望等】

一般職等、学科専攻に関係ない職種についての方の話聞く機会があればいいと思います。

色々な分野の先輩をお招きして話を聞きたいです。

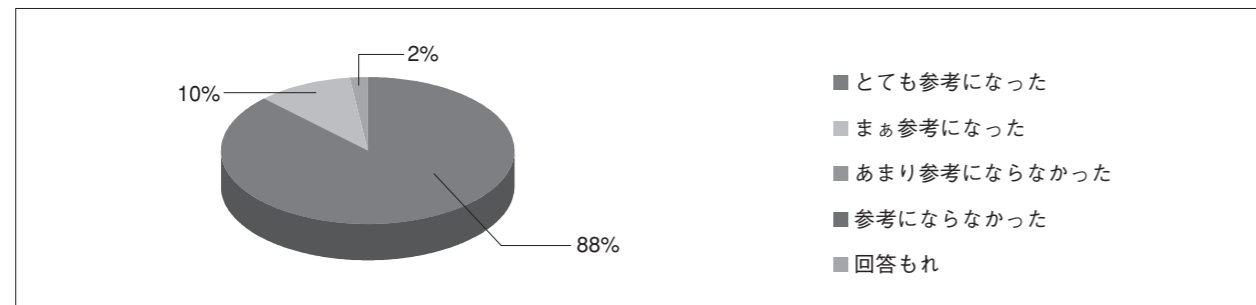
以上

平成23年度前期 実践キャリアプランニング (卒業生のお話) アンケート

開催日・学科: 5月16日(月)・生活環境学科
 講師⑩ 西川産業
 アンケート回答数: 105件

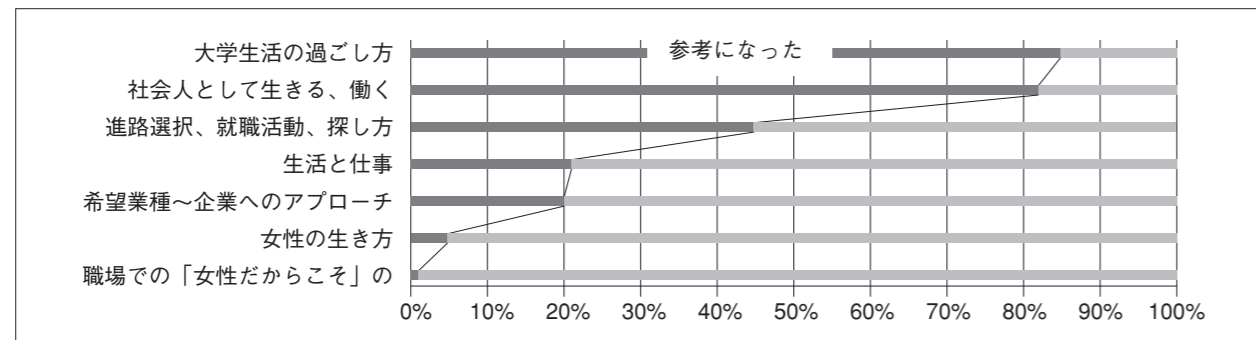
1. 今回の講義はあなたのキャリア形成に参考になりましたか?

① とても参考になった	92
② まあ参考になった	11
③ あまり参考にならなかった	0
④ 参考にならなかった	0
⑤ 回答もれ	2
total	105



2. 1で、①、②と回答した人 → どのような点が参考になりましたか (複数選択)

① 社会人として働くことのイメージ想起	86
② 職場での「女性だからこそ」の活躍事例	1
③ 女性の生き方 (就職・結婚・出産・育児・休職・復職・介護等)	5
④ 生活と仕事、ワークライフバランス	22
⑤ 進路選択、就職活動、探し方	47
⑥ 希望業種・職種・企業へのアプローチ方法	21
⑦ 大学生生活の過ごし方	89
⑧ その他	
人生設計の組み方	1
これからの自分のために今できること	1
インターンシップについて	1
資格について	1



3. 感想・要望・改善点等

今まで、仕事・働くことについて分からないことが沢山ありました。今回、仕事内容・進め方など不安に思っていたところが、少しずつ見えてきました。もっと仕事・働くことについて知ってゆきたいです。

同じ学科で、学生時代に自分と同じインテリアに興味があった人の話を聞くことができよかったです。エントリーシートのポイントは自分のことを良く知ることと聞いて、今からもっと自分と向き合い、自分を知らうと思いました。私も、もっと思い切って自分の好きなことに挑戦したいと思いました。

自分はどんな人間なのか追求することで、自分が一体何をしたいのか、これから一体何に役立つのか、そういうことを改めて考え直すことができた。また、努力することの大切さを学んだ。

「仕事は9割苦労、1割喜び」「会社はお金を頂きながら勉強できる」という言葉がとても印象的でした。お金がもらえて勉強ができるのであれば、自分の好きな仕事なら、とても楽しいと思うので、好きな仕事ができるように、今日からコツコツがんばっていきたいと思いました。

今の私では絶対に社会に通用しないと思いました。なので今日からできることなど、お話もあったように、少しでも変われるように努力したいと思います。今の生々しい毎日から早く脱出しないといけないと強く感じる事ができた90分でした。

自分もそろそろ就職を考え始めていますが、2年生は中だるみすることなく、今できる授業をしっかり受けること、資格等は取れるときに取ること、普段から自分のことを知るようにし、誰にも負けない自分の自信になるものを作ること…今日の話で改めてハッとさせられました。

社会人と学生の差を感じた。まだ自分は学生だから許されている部分があることを実感したし、今のままではダメだという気持ちになり、向上心のようなものが湧きあがってきました。私も先輩のように、それ以上に社会で活躍する人間になりたいと思いました。

正直今の私の中にはない考えが沢山あり、不安と焦りを感じました。しかし、なんとなく学んできた日常にやっと危機感を持たせることができました。本当に感謝しています。

「積極性、自分の力で何かを変える、攻め続ける」という言葉に感銘を受けました。先輩の夢と決断を聞いて本当に感動しました。今日のお話を聞き、私も絶対に夢を叶えようと思いました。自分のことを考え、理解し、努力して、沢山の事を経験し、先輩のような輝く女性になります！

先輩が、現在の仕事に対して責任感を持って取り組んでいること、また将来のキャリア構想をリスクが伴いながらも達成したいという情熱的な想いを抱いていることが、ひしひしと伝わってきました。そんな先輩の姿に感動し、自分のキャリア構想に向き合い取組もうと思いました。

【要望等】

就職に関してもっと詳しいことを聞きたかったので、質問内容での就職の話は今後の取り組み方を改めるきっかけになりました。

ワークライフバランスについてもう少し聞きたかったです。

就職の時の自分の状況やメンタル面をもっと聞きたかった。

アパレル・建築系の先輩の話も聞きたいと思った。でもとても良い話が聞けて良かった。

4. 卒業生を招いた講話について

身近な卒業生というところが、自分に欠けていることを取り入れるお手本としてすごく参考になりました。できれば今日の方と全く違うタイプの方のお話も聞いてみたいと思いました。

社会の厳しさを知り、今後の大学生活をどう過ごしていくのかと考える機会になったので、良かったです。

実際に卒業生からお話を聞けることはすごくためになると思いました。普段聞けないことなどを聞ける良い機会だと思います。

身内である卒業生の方のお話は、自分のことのように聞けたので、心強くなりとても良かったです。

自分の将来が具体的に良い時間だと思う。

自分とあまり年の離れていない先輩からお話を伺うことは、本当に為になったと思います。

実際に大学でどんなふうにご覧していたのか知ることができたので、為になりました。

実際就職活動をして、社会人になった人の話を聞くことができ、とても参考になった。それに、他の皆がどの程度就活を意識しているのかが分かって就活に向けての実感ができた。

とても良い取り組みだと思います。今後もこのような機会があると嬉しいです。将来の不安に対する安心に少しなりました。

先輩からのお話の方が、本よりずっと分かりやすく参考になると思いました。

働くということの大変さ、大事さ、社会人としてのマナー、様々なことが少し分かりました。

生の声を聞けることはあまりないので、お話して下さる卒業生の方にも、機会をくださる先生方にも感謝します。

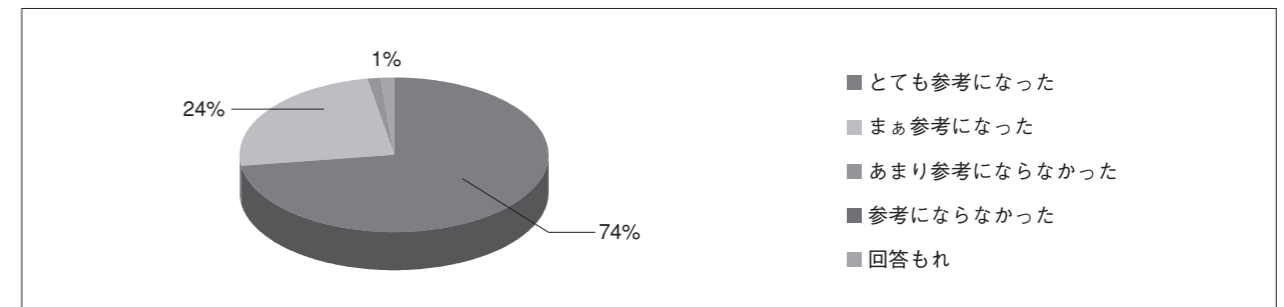
以上

平成23年度前期 実践キャリアプランニング(卒業生のお話) アンケート

開催日・学科：5月20日(金)・国文学科
 講師① 毎日コミュニケーションズ
 アンケート回答数：143件

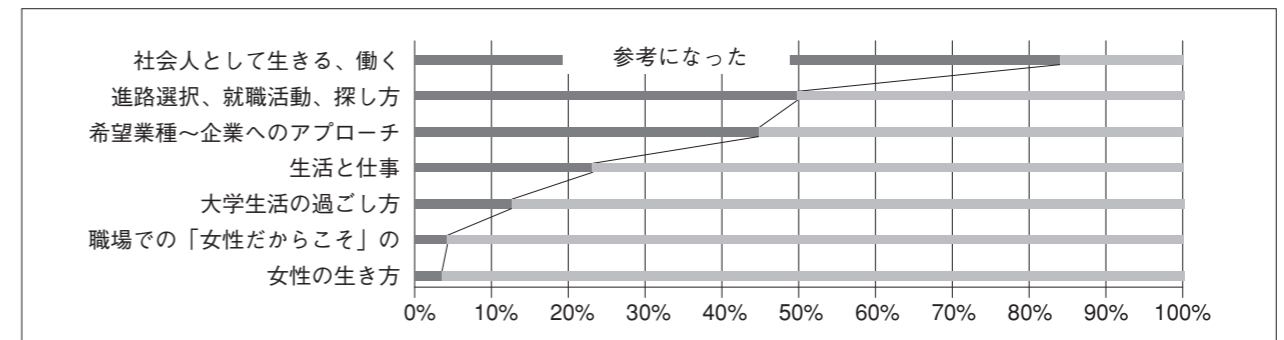
1. 今回の講義はあなたのキャリア形成に参考になりましたか？

① とても参考になった	104
② まあ参考になった	35
③ あまり参考にならなかった	2
④ 参考にならなかった	0
⑤ 回答もれ	2
total	143



2. 1で、①、②と回答した人 → どのような点が参考になりましたか(複数選択)

① 社会人として働くことイメージ想起	120
② 職場での「女性だからこそ」の活躍事例	6
③ 女性の生き方(就職・結婚・出産・育児・休職・復職・介護等)	5
④ 生活と仕事、ワークライフバランス	33
⑤ 進路選択、就職活動、探し方	71
⑥ 希望業種・職種・企業へのアプローチ方法	64
⑦ 大学生活の過ごし方	18
⑧ その他	
営業職への理解	4
人材という職種について	1
毎コミの詳しい仕事内容	
就職に関して資格は必要か否か	1



3. 感想・要望・改善点等

学生時代の様子や就活の様子、現在の仕事内容から就活に向けてのアドバイスまで、とても濃い内容を簡潔に分かりやすく教えていただいて、すごく聞きやすかったし、自分のためになることもいっぱいあって、今回こういう機会があって良かったと思った。

就活の時に役に立つ情報、「印象に残るにはどうしたらいい」かなど具体的に教えてもらったのが嬉しかった。不安な気持ちでいっぱいだったのを後押ししてもらえた。今から悩んでもしかたない。これからのために自分を見つめ直していこうという気持ちになれた。とても貴重な時間を過ごすことができた。

どのように日々の学校生活を送ればよいか、とても参考になりました。就活の具体的な内容が提示されていて、分かりやすかったです。生活とお仕事のバランスのとり方なども、参考になります。ウワサが飛び交う中、具体的な話がなかなか見つけれなくて困っていたので、とてもありがたかったです。

連日テレビや新聞で就職難というのを聞いていたので、自分達が就活する時どうなってしまうのだろうという不安があったのですが、今回お話を聞いて、不安になるよりも自分にできることから始めてみようという前向きな気持ちになることができました。

実際の仕事等を聞いて、やりがいのある点、辛い点を知って、改めて仕事の重大性が分かった。不安もあるけど、前向きに頑張ろうと思った。

「営業」という仕事の内容がわかって、働くということは本当に大変なのだと感じました。また、年齢も遠くないため、リアルな「仕事」を聞いたような気がします。就職に関する不安も正直なところ増したけれど、希望も見えた気がします。

営業は大変と感じてはいましたが、具体的な仕事内容を聞いて本当に身も心もクタクタになる位大変なのだと分かりました。しかし、それでもくじけず頑張れる人でないと、営業以外のどの仕事でも、どの企業でも採用してもらえないのだろうと思います。常に「どうして○○なの？」ということを考えて、過ごしていけないといけないと思いました。

今日のお話で、営業がどういう仕事なのか良く分かりました。また「営業はカッコいい」というイメージに変えることができました。私は少し内気な方なので、自ら外に出で…という想像はあまりできませんでした。自分でも諦めなければいけないかと思えました。とても視野が広がりました。ありがとうございました。

今日の講義を聞いて、「自ら考え、行動し、発信できる人」になること、積極的に行動することが大切ということ強く感じました。また、このことは会社に入った後にも必要で大切なことだとも思いました。学生のうちから、このことを意識しながら生活してゆこうと思いました。

社会で働くことについて、漠然としたイメージしかなかったけれど、今回のお話を聞いて、先輩がとても素敵な女性で、その姿に憧れました。どんな仕事に就いてもイキイキと仕事ができる人になりたいです。

【要望等】

就活時の志望動機、自己PR以外にどんな質問をされたのか紹介して欲しかった。

先輩がどのように就職活動をしたのか、具体的な行動をもう少し詳しく聞きたかった。

できるならば、色んな職種の方のお話をもっと聞きたいです。

総合職の営業の仕方等の話をもう少し客観的に聞いてみたかたです。

育児休暇はきちんと取れるのか、サポートはしっかりしているのか等のお話も聞けたら良いなと思いました。あと、就活の時に役立ったものや、大体幾ら掛かったかという話も、できれば今後の参考に聞きたかったと思いました。こういう場で質問できないので、ちゃんと主張できるように自分を変えてゆきたいです。

4. 卒業生を招いた講話について

身近な存在である卒業生の話を聞く機会があるのは、とてもありがたいと思った。「参考にしたい。自分も先輩のようにになりたい。」と目標を持つことができた。

身近な社会人のお話を聞いて良かったと思います。今から変われることがたくさんあることに気付かされました。

年齢の近い人は、自分の不安や疑問などを良く理解してくれるので、とても良いと思います。

実際に社会人として働いている方の具体的なお話は、どんな本よりも為になります。

興味のない企業の方の話を聞くよりも、とても身近な存在である先輩の話の方が現実味があって、より真面目に聞き入ることができました。

身近な卒業生の方からお話を聞ける機会がなかなかないので有難いです。生の声を聞けるので、就職活動や社会人というものの想像がし易かったです。

具体的な情報収集方法が得られて大助かりでした。

【要望等】

比較のためにも、次回は違う職種の方のお話も聞きたいなと思いました。

新しく教員になった人の話が聞きたい。

キャリア5～10年位の人の話も聞きたい。

できれば、外国相手に活躍している方などのお話が聞きたいです。

もっと時事問題や就職についての最新情報を知りたいです。

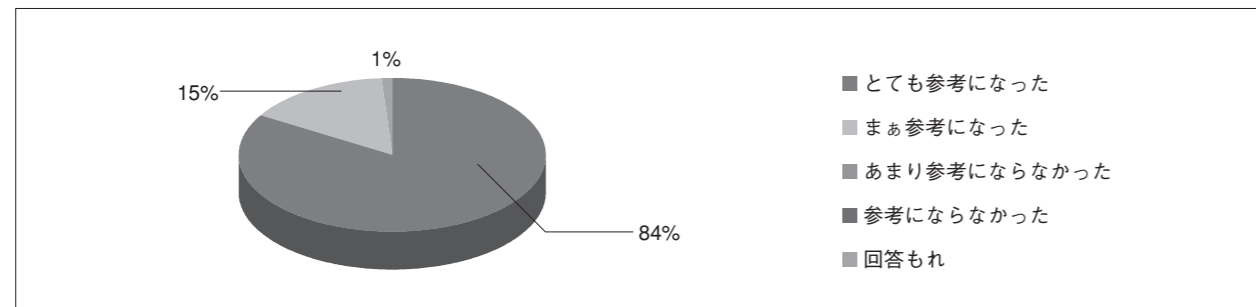
以上

平成23年度前期 実践キャリアプランニング (卒業生のお話) アンケート

開催日・学科：5月20日(金)・人間社会学科
 講師⑫ ファーストリテイリング
 アンケート回答数：176件

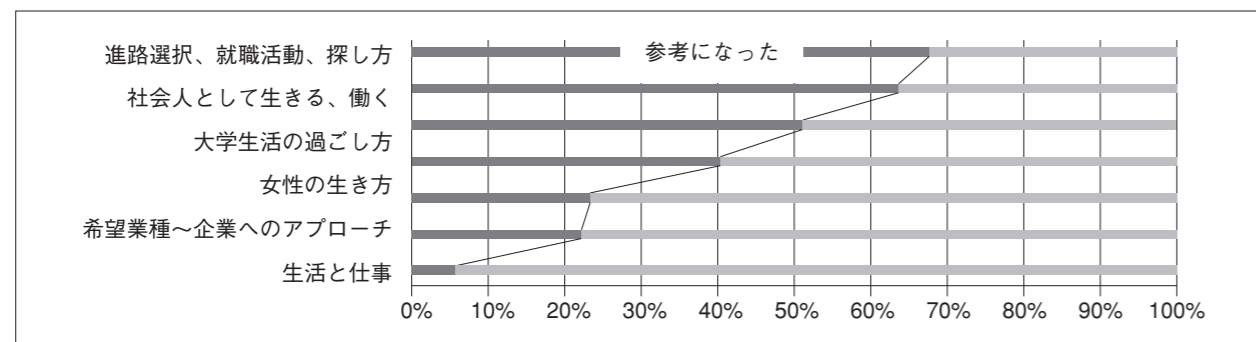
1. 今回の講義はあなたのキャリア形成に参考になりましたか？

① とても参考になった	147
② まあ参考になった	27
③ あまり参考にならなかった	0
④ 参考にならなかった	0
⑤ 回答もれ	2
total	176



2. 1で、①、②と回答した人 → どのような点が参考になりましたか (複数選択)

① 社会人として働くことイメージ想起	112
② 職場での「女性だからこそ」の活躍事例	10
③ 女性の生き方 (就職・結婚・出産・育児・休職・復職・介護等)	71
④ 生活と仕事、ワークライフバランス	39
⑤ 進路選択、就職活動、探し方	119
⑥ 希望業種・職種・企業へのアプローチ方法	41
⑦ 大学生生活の過ごし方	90
⑧ その他	
人間関係の大切さ	1
自分の意識を変えること	1
ユニクロの女性のための制度の充実	1



3. 感想・要望・改善点等

社会人として重要なことは、積極性・主体性だということが良く分かりました。これをしっかり持っていなければ、社会に出たとしても次のステップ(昇進など)へ進むことができないのだと思いました。また、一緒に働く仲間(上司・同期)としっかりコミュニケーションをとることが、良い職場への環境づくりへ繋がり、よりよいサービスをお客様に提供できるのだと思いました。

目標の高い企業にお勤めになっているということもあり、モチベーションが高く、尊敬しました。また、女性が働きやすい環境があるということにも安心しました。現在就職したい分野があり、少々こだわっていましたが、お話を聞いて、始めから絞りすぎず、様々な分野にも目を向けたいと考えました。(もちろん、やりたいことの軸はぶれないように！)

就職したらゴールではなく、就職したらスタートなのだと思います。厳しいことも沢山あるけど、女性だから不利な場面はないと聞いて安心しました。

半年で店長代理試験に合格して、店長になるにはとても大変だろうなと思いました。そんな辛い中、喜びややりがいを見つけて仕事を頑張っている先輩を尊敬しました。私も自分の企業に誇りを持って、やりがいのある職業に就きたいなと思います。お店の商品をより売るために、アルバイトも売り場の構成を「考える」ということに、とても興味を持ちました。私も、今のアルバイトで考えながら仕事をしてみようと思います。

実際に話を聞いて、成功ばかりではなかったんだなと思いました。でも、リアルな話を聞いて、「今の私でも頑張れば近づけるかな」と思えました。これからのことを前向きに捉えられると思って良かったです。企業の役員である「大人」な人の意見より、身近でとっつきやすい「大人の先輩」の声は、一番身にしみました。

私もバリバリ仕事したいと強く思いました。仕事をすれば、課題や困難もあり、本当にツライと思いますが、私はそのツライ経験を積み上げてみたい、自分はどれだけの力量と持続力があるのかを試してみたいと考えました。就活には、SPIが必須なんだと改めて分かり、SPIの勉強を頑張りたい。

やりたいことが決まっていなく、何をしたらよいのかも良く分かっていなかったのですが、今私のやるべきことがはっきりし、どのように就活をして社会人としてどのように働いてゆくのかイメージが湧きました。社会人として働き、結婚して、赤ちゃんを産み、仕事に復帰するというのは、私の理想であり、女性と男性が完全に平等となっていない日本で実現できていることはすごいと思った。

私は販売に興味があるのですが、大学にまで来て販売の仕事に就きたいと言うのもどうかと悩んでいました。しかし、今日の話聞いて、一口に販売と言っても、様々な大事な役割があって、やりがいのある仕事だということが分かりました。先輩から教わったことを忘れずに、確実に自分の役に立ててゆきたいと思いました。

やりたいこと＝向いていることとは限らない、ひとつの軸を持って、そこから多角的に物事を見る。というのが、なるほどなと思いました。様々な角度から沢山の職種・会社を見て、自分に向いている仕事を見つけたいと思いました。

とにかく SPI はやらなければ、と思いました。努力して結果の出るもので足切りされるというのは本当に悔しい、先輩のおっしゃる通りだなあ…と今までのSPIに関する認識を改めさせられました。

学生時代に自分が頑張ったと思えるものを作って、それを第三者に伝えられるようにする、という言葉がとても印象に残りました。それを考えながら、学生生活を送ってゆきたいです。また、就活の際に、業種を絞りすぎず、広い視野を持つと思いました。

私も先輩のような女性になりたいと強く思いました。私は、2年生になっても、ただボーッと毎日を過ごしているだけなので、お話を参考に、人生は一度しかない、あと3年の大学生生活を有意義に過ごし、就職活動の時に胸を張って、自分の経験話せるようになりたいと思いました。素晴らしいお話、ありがとうございました。

【要望等】

もっと就職活動の話をもっと聞きたかったです。

4. 卒業生を招いた講話について

近い歳の人の今の現状や、大学生生活の様子が聞けてためになります。経験談も聞けるので良いと思います。

学生時代の就職活動の壁をどう乗り越えたかなど、身近な話を聞ける機会なので、もっと増やして欲しいです。

どなたの話も一貫しているところがあって、聞く度に理解と焦りが生まれます。とても大事だと思います。ありがとうございました。

先輩方のお話を聞くことで、私たちの考えや意識にないものを学べるのでとても良いと思いました。

就活にあたって、今からやっておくべきことをきちんと考えるきっかけとなり良かったです。

自分から卒業生とコンタクトをとるのは難しいので、とても助かりました。

気軽に質問もできて自分の疑問を解決できるのは魅力的でした。

一つの意見、道として参考になりました。こういった回があることで、将来に対する意識が高くなります。

【要望等】

様々な業種の方のお話を聞きたいです。

事務職、地方公務員、中小企業で働いている方の話も聞いてみたいです。

どのように就職活動をしていたのかたいへん気になります。是非お話を聞きたいです。

以上

平成23年度前期 実践キャリアプランニング(卒業生のお話) アンケート

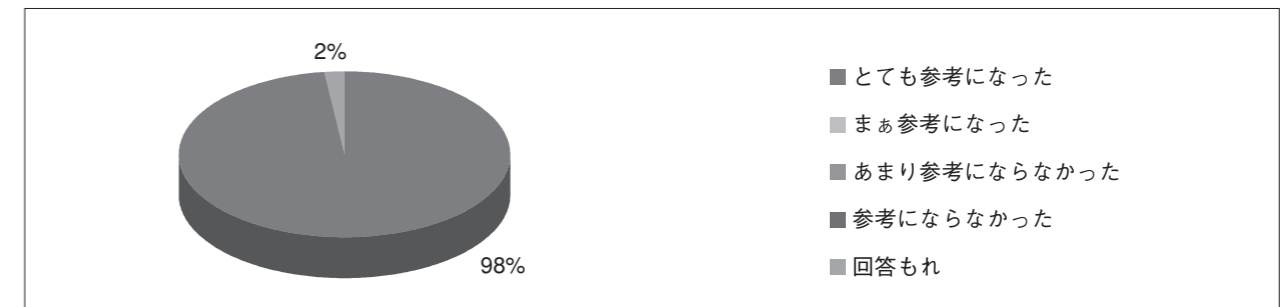
開催日・学科: 5月24日(月)・生活文化学科

講師⑬ JR東海

アンケート回答数: 50件

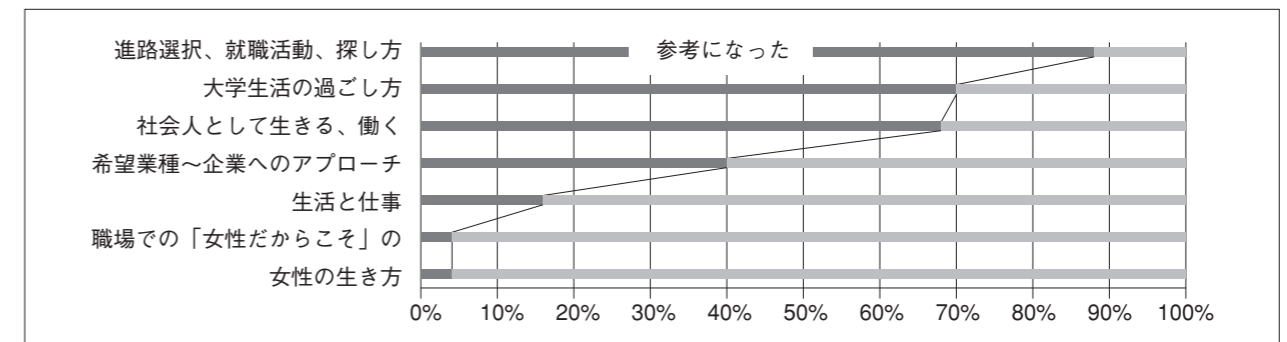
1. 今回の講義はあなたのキャリア形成に参考になりましたか?

① とても参考になった	49
② まあ参考になった	0
③ あまり参考にならなかった	0
④ 参考にならなかった	0
⑤ 回答もれ	1
total	50



2. 1で、①、②と回答した人 → どのような点が参考になりましたか(複数選択)

① 社会人として働くことのイメージ想起	34
② 職場での「女性だからこそ」の活躍事例	2
③ 女性の生き方(就職・結婚・出産・育児・休職・復職・介護等)	2
④ 生活と仕事、ワークライフバランス	8
⑤ 進路選択、就職活動、探し方	44
⑥ 希望業種・職種・企業へのアプローチ方法	20
⑦ 大学生生活の過ごし方	35
⑧ その他	
行動をすることの大切さ	1
生きる力	1



3. 感想・要望・改善点等

今まで私は、就職という、自分を美化するような、今まで以上の自分を出すための努力をして就くものだと思っていたのですが、先輩の話を聞いて、「自分らしく働くことができる」のが大切であつて、学生生活をありのままに活発的に過ごす！中身のある人間になるう！と強く思いました。

これからのことなど、不安なことが沢山あったのですが、今回のお話を聞き、自分らしくやるのが良いことなのだと思ふことができました。前向きに生きることの大切さ、これから色々大変なことがあっても、それを私も楽しんで、良い経験だと言えるようになりたいと思いました。つつい今のままがいいとか、新しいことをやるのを少し拒んでしまうことがあるけれど、それを恐れずにどんどんチャレンジしていきたいと思いました。

今まで、就活を大きくて重いものと思っていたが、今日のお話を聞いて、就活をそんなに固く考えるのではなく、自分の興味や関心を広げていって思っきり過ごしていこうと思いました。先輩のお話を聞いてラッキーでした。

今まで就職活動に対して、できればやりたくないという思いしかありませんでしたが、今回の話を聞き、嫌なことから逃げてばかりの人生ではダメだと気づき、チャレンジしてみようと言う気持ちが強くなりました。先輩は、とても人柄が良く、私もこんな人になりたいと思いました。

受かるためのエントリーシートではなく、自分そのものが分かるエントリーシートを書くと言うのはすごく納得することができました。

自分の思ったことに自信を持って、物事に取り組むことが大切なのだと思います。選択肢も絞るより広げると、自分により合った道を見つけられるのだと思います。先輩がおっしゃったように、今のうちに色々トライして、感じて、成長できたらいいです。

実践を出て、こんなにも輝いて働いている人の話は自分のためになったし、自分がどれほど努力して興味のあることに向かっていくかが問題なのだと分かりました。失敗を恐れずにチャレンジすることの大切さ、失敗も全て自分のためになると考えるようにしようと思いました。

就職活動だけでなく、今の悩みが軽くなりました。常磐祭実行委員となり、じゃんけんで負けて渉外担当になり、今すぐに辞めたいと思っていましたが、仕事で一皮むけた経験の話を通して、自分のステップアップのために、今頑張ろうと決心しました。経験を通して多くの事を学ぶという先輩に関心を持ち、私も見習いたいと思いました。

私も中学から実践なのですが、実践という大学は不利なんじゃないかと思っていました。でも、今日の話聞いて、それは偏見と言いつたのだと思います。自分からアクションを起こすことの大事さを教えていただけたと思います。あと1年、自分自身と良く向かい合ってゆきたいと思います。

いろいろな経験ができる学生の時期こそ、視野を広げ、様々な経験をしたいと思いました。就職にあたって、自分の気持ちや考えを大切にしてくれようと思いました。就職活動が少し楽しみになりました。先輩の話を聞いた今の気持ちを大切にしたいです。

4. 卒業生を招いた講話について

身近なロールモデルであるので、近い未来の話を聞くことができ、将来について考えることができたので、ためになりました。

就活に向けて何をやればいいのか分からなかったが、今後役に立つことを沢山聞けたので良かった。

自分の今の生活を見直す良い機会になる。

3、4年になってから、今回の話を聞いたりすると、少し焦ってしまいそうだと思うのですが、1、2年で聞くことで、これからの不安よりも期待を抱くことができました。

就職した先輩の話を聞ける機会は減多にないことだと思うので、良い機会だと思います。

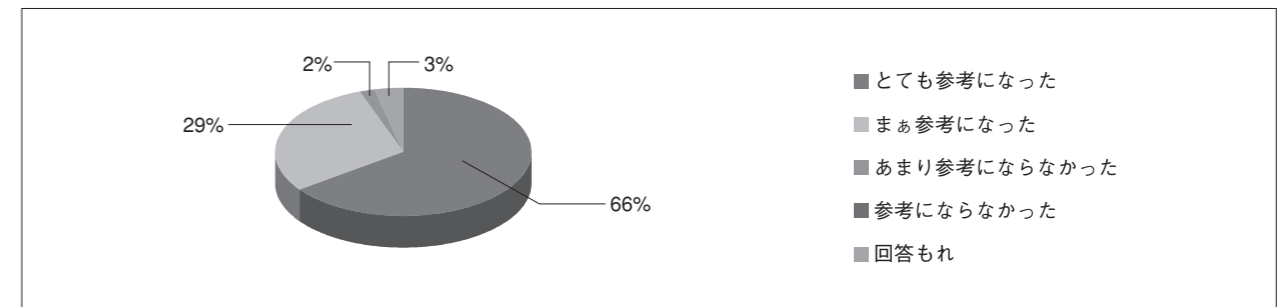
以上

平成23年度後期 実践キャリアプランニング(卒業生のお話) アンケート

開催日・学科：10月28日(金)・英文学科
講師⑭ 三省堂書店
アンケート回答数：143件

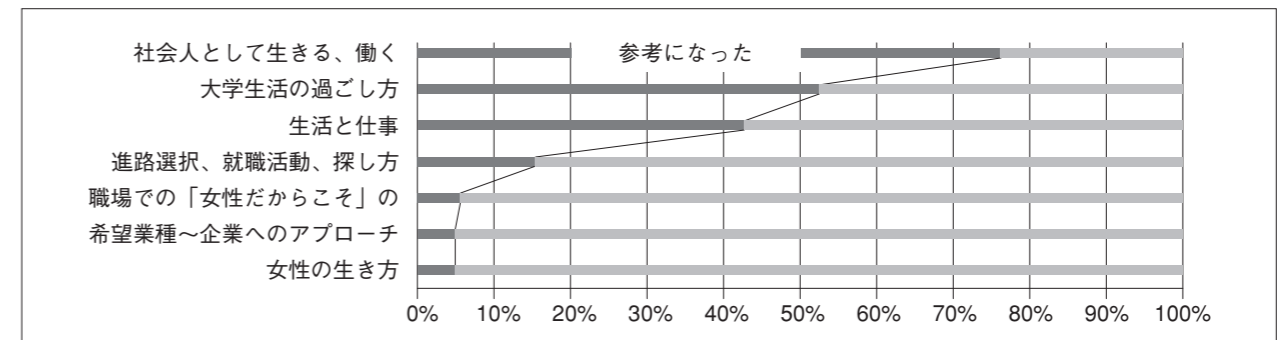
1. 今回の講義はあなたのキャリア形成に参考になりましたか？

① とても参考になった	93
② まあ参考になった	42
③ あまり参考にならなかった	3
④ 参考にならなかった	0
⑤ 回答もれ	5
total	143



2. 1で、①、②と回答した人 → どのような点が参考になりましたか(複数選択)

① 社会人として働くことのイメージ想起	109
② 職場での「女性だからこそ」の活躍事例	8
③ 女性の生き方(就職・結婚・出産・育児・休職・復職・介護等)	7
④ 生活と仕事、ワークライフバランス	61
⑤ 進路選択、就職活動、探し方	22
⑥ 希望業種・職種・企業へのアプローチ方法	7
⑦ 大学生生活の過ごし方	75
⑧ その他	
出版業界について、仕事の内容	3
日本語教師ボランティアについて	1
挑戦することについて	2
就職後の異動、別の興味を持つ、といった変化について	2



3. 感想・要望・改善点等

本の歴史から、出版業界、仕事内容、学生生活まで、多岐にわたって話していただき、とても興味深く聞くことができました。知識的な面から前向きに捉えることの大切さまで、勉強させてもらいました。

以前から出版業界に興味を持っていたので、就職後の仕事の内容や、本の製造方法など、貴重な情報を得て、自分自身の進路を考え直すことができました。

社会に出で働くイメージが、自分の中では、義務的で堅苦しいという感じが少なからずあったが、今日、先輩のお話を伺って、そのイメージが変わった。

大変な仕事の中でも、知らないことを知る面白さや、人との関わりの楽しさを感じることができる、やりがいも沢山あるということを知りました。「自分の考えを自分の言葉できちんと伝える」ことを大事にしていきたいと思いました。

出版や書店について興味があったので、とても興味深いお話が聞けたと思います。仕事内容なども詳しく説明していただき、具体的に会社で行っていることも知ることができました。

先輩は本当に本が好きなんだなととても伝わりました。自分の好きな本を扱う会社で働ける嬉しさやいきいきとした話し方も印象的でした。やはり一生就くかもしれない職業は、本当に自分が好きなこと、自分が本当に働きたい会社に入りたいと思いました。

今まで実践を出て就職が決まるまでのイメージしか持てなかったが、今回の話を聞いて、就職してからの道のりのイメージがはっきりしました。

今日はこれからの生き方について参考になるお話ばかりでした。社会人になってから仕事の内容が何回か変わって、その場でコミュニケーションなどを大切に、前向きにやりがいを感じている姿に感動しました。少しずつ、色々なことを自分の言葉で伝えられるようになっていきたいです。

仕事も学生時代も、楽しんで、充実して取り組んでいる姿にわくわくしました。学生時代から積極性を持って、色々な場所に足を踏み込んでみるのが大切だと思いました。今、大学2年生の私にとって時間を有効に使える中で、沢山の経験を積み、得られるように努力したいと思います。

自分の意見を自分の言葉で伝えることが社会ではすごく重要という言葉が、印象に残っている。仕事と関係なく、一人の人間としても大切なことだと思った。

最後に本の一節を紹介するというのは、本当に文学部出身ならではだと思い、私も文学部で学んでいるのだから、読み深めて、自分の中にしっかり刻んでいきたいです。

「実践は偏差値が低いから…」という考えを持っている友人も多いし、私自身もそのようなことを思うことがある。でも、実践にはこんな素晴らしいOGの方がいらっしゃるし、偏差値云々よりも、その人の人柄や能力次第なのだから、もっと自分に自信を持とうと思った。

【要望等】

女性の生き方についてお話が聞きたかった。女性というだけで、就活に不安があるので。

社会人のリアルな話を聞きたい気がしました。ワークライフバランスなどについてももっと聞きたかったです。

出版業界で働くにあたって、他の会社はどんな所を受けたのか、就活に向けていつから動き出したかなど、学生時代の内容中心にもっと聞きたかったです。

仕事をしながら、日本語教師の勉強をしていた時の、先輩の心情や状況などを、もう少し詳しく知りたいと思った。皆の前で質問する勇気が出なかった。恥ずかしい。

4. 卒業生を招いた講話について

今の就職状況と異なった時期の就職だったと思いますが、すごく目標になると思います。

考えてもいない業種の方からもお話が聞けるので、視野が広がるし、一つの業種に定めなくて、色々な業種を知りたくなる。

自分一人ではネットや本などからでないこういった話を聞くことはできないと思うので、生の声が聞けてとても良かったです。

自分の目指している業界でも、実際には思い描いていたものとは違うこともあるので、こうやって先輩のお話を聞く機会というのはなかなかないので、ありがたいです。今後の自分のキャリア形成に役立てたいです。

自分と違う出身大学の話を聞いても、参考にはなるけどどこか違う気がするが、同じ大学で同じ学科の方の話は自分も頑張ればできそうに思えて、やる気も出るし、良かったです。

卒業生のお話を聞くことで、職業についてだけでなく、仕事をするための心構えや、大切にしなければならないこと、やりがいなどを知ることができ、とても勉強になる機会だと思います。

【要望等】

同じ大学に通っていた先輩のお話だから、より興味を持って話を聞くことが出来るので良いと思います。また、他のジャンルの職について先輩方のお話も聞いてみたいなと思いました。

とても参考になる授業でした。しかし、このような機会が2回しかないので、できればもっと回数を増やして色々な先輩方のお話を伺いたいです。

英文学科なので、海外で働いている人などからも話を聞いてみたい。

残念だと思ったのは寝ている学生が多かったことである。せっかく貴重なお話をされているのに、非常にもったいなく失礼だと思った。

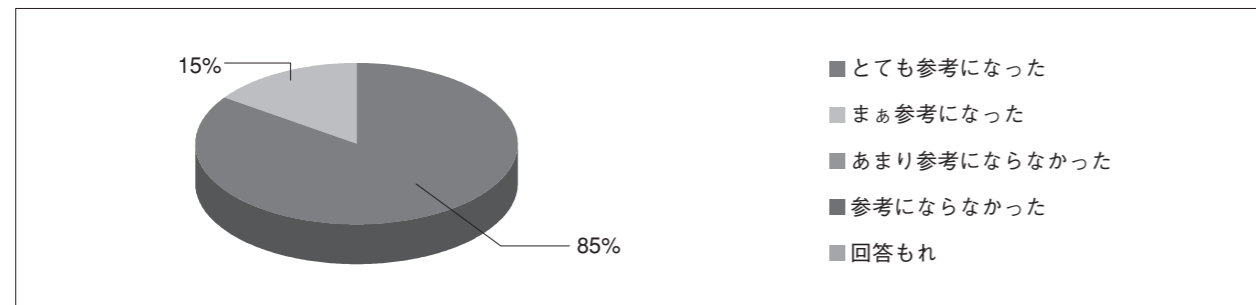
以上

平成23年度後期 実践キャリアプランニング(卒業生のお話) アンケート

開催日・学科：10月28日(金)・管理栄養士専攻
 講師^⑮ 明治
 アンケート回答数：65件

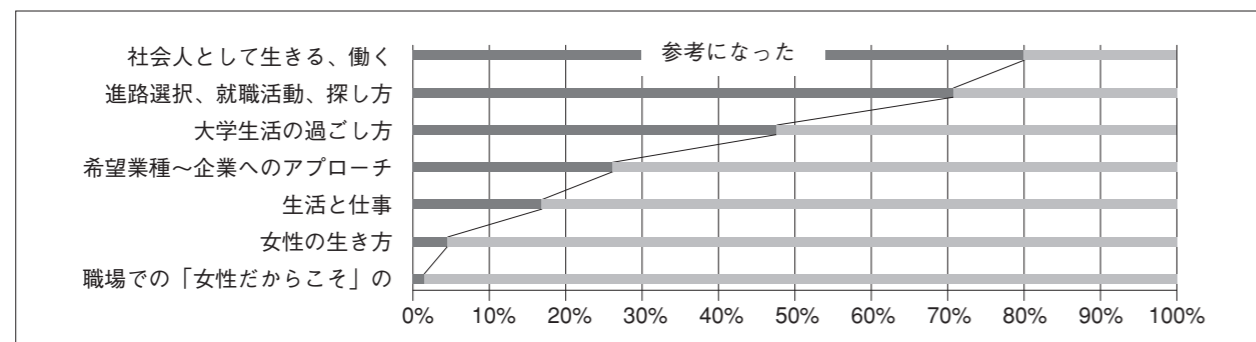
1. 今回の講義はあなたのキャリア形成に参考になりましたか？

① とても参考になった	55
② まあ参考になった	10
③ あまり参考にならなかった	0
④ 参考にならなかった	0
⑤ 回答もれ	0
total	65



2. 1で、①、②と回答した人 → どのような点が参考になりましたか(複数選択)

① 社会人として働くことへのイメージ想起	52
② 職場での「女性だからこそ」の活躍事例	1
③ 女性の生き方(就職・結婚・出産・育児・休職・復職・介護等)	3
④ 生活と仕事、ワークライフバランス	11
⑤ 進路選択、就職活動、探し方	46
⑥ 希望業種・職種・企業へのアプローチ方法	17
⑦ 大学生生活の過ごし方	31
⑧ その他	
管理栄養士としての働き方、具体的な活躍の仕方	3
営業職について	2
メーカーでの業務内容	1



3. 感想・要望・改善点等

私はまだ将来やりたいことが決まっていなくて、最近ものすごく焦りを感じていた。しかし、先輩もいろんなことを経験して自分のやりたいことを決められたと聞いて、まだ焦らないでいるんなことを経験しようと思った。これから、どんな実習にも真剣に取り組み、自分は人のために何が出来るのか、何がしたいかのを考えられればいいと思った。

嚙下、咀嚼や問題や流動食には非常に関心があったので、今回の話は参考になりました。企業で医療食品を作っていることさえ知らなかったのが、就活の参考になりました。

食品メーカーというのにとっても興味があったので、実際にどういう仕事をやっているのか、大変なことなど、働いている先輩の話が聞けてとても良かったです。

病院や企業で管理栄養士として働く側でなく、管理栄養士の業務に役立つ製品を売る側の仕事もあるということや、メーカーに就職するという選択もあるということ等を学ぶことができて、すごく参考になった。

社会人として管理栄養士として、活躍されている方のお話を聞いて、社会人としての責任感や達成感、やりがいを知ることができて、とても充実した時間でした。大学2年生の自分が今やるべきことや、今後、受験や就活をするにあたっての心構え等が分かって、少しだけ将来のビジョンが見えた気がしました。

就職活動や働くことについて全くイメージが湧かず不安でしたが、先輩方にも私と同じように悩んだり迷ったりした時があって現在があることが分かった。今自分が出来る分だけでも、勉強ややりたいことに取り組もうと思った。

就活や勉強のことを考えると、気持ちが暗くなることもありますが、得意でない営業の仕事を一生懸命に努力してやりがいを感じている先輩の姿にはとても動かされ、自分も頑張れるだけ頑張ってみようと思いました。

失敗が土台になり、成功につながってるのだと強く思った。質問コーナーでも、今の私たちの悩みについてピンポイントに答えが返ってきて、心の重荷がとれた気がした。みんな悩んでいるのは同じ！私も頑張ります！！

【要望等】

食に関わる職業の方々の話をもっと聞きたい。

4. 卒業生を招いた講話について

同じ学科を卒業された先輩だからこそ大学生活での悩みも聞きやすく、今後に活かし易いです。

今回のお話は歳の離れていない卒業生ということもあり、参考になりました。

今自分が勉強していることが、やがて就職した時にどうつながっていくのかが分からず、不安に思っていた部分もあったのですが、今日の先輩のお話はとても参考になりました。

とてもありがたい取り組みでした。資格を活かせる仕事の一つとして、詳しく伺うことができて良かったです。

漠然としている自分のキャリアプランニングが、先輩の話を伺うことで、具体性を増し、将来の道に近づけると思えます。

【要望等】

色々な分野の方の話も聞きたいです。

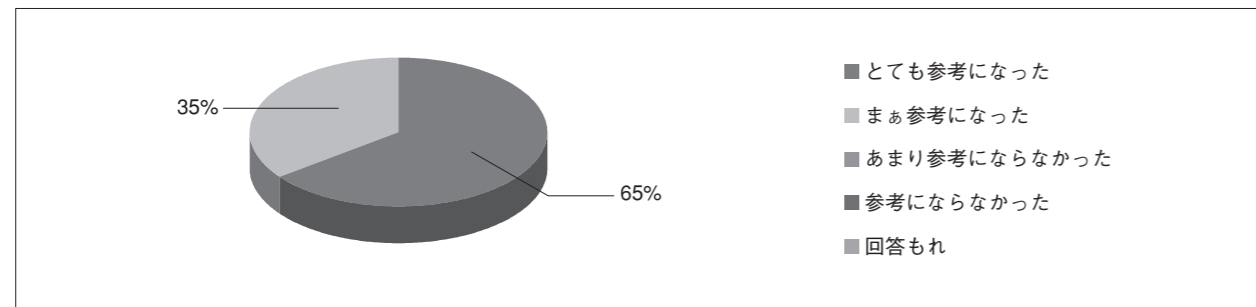
以上

平成23年度後期 実践キャリアプランニング(卒業生のお話) アンケート

開催日・学科：10月31日(月)・美学美術史学科
講師⑩ 共立メンテナンス
アンケート回答数：91件

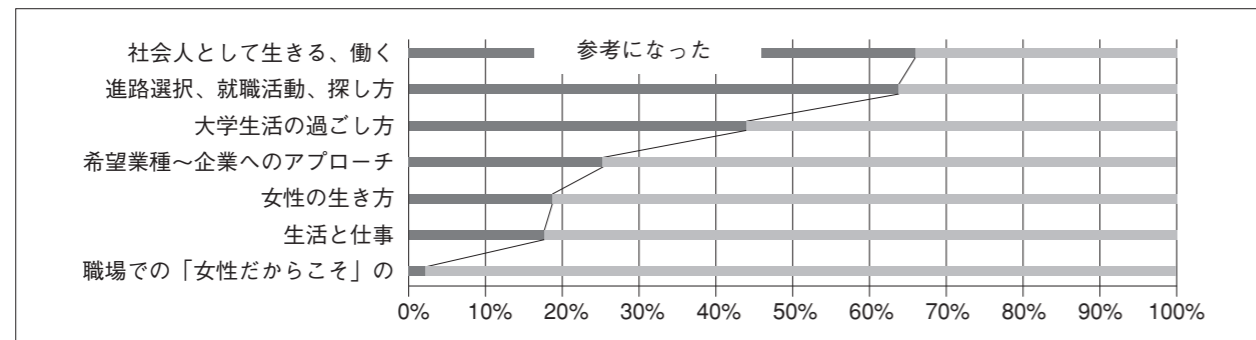
1. 今回の講義はあなたのキャリア形成に参考になりましたか？

① とても参考になった	59
② まあ参考になった	32
③ あまり参考にならなかった	0
④ 参考にならなかった	0
⑤ 回答もれ	0
total	91



2. 1で、①、②と回答した人 → どのような点が参考になりましたか(複数選択)

① 社会人として働くことのイメージ想起	60
② 職場での「女性だからこそ」の活躍事例	2
③ 女性の生き方(就職・結婚・出産・育児・休職・復職・介護等)	17
④ 生活と仕事、ワークライフバランス	16
⑤ 進路選択、就職活動、探し方	58
⑥ 希望業種・職種・企業へのアプローチ方法	23
⑦ 大学生生活の過ごし方	40
⑧ その他	
会社の社風、社内の雰囲気	1
話し方、受け答え	1
どのように営業して、契約を取るか	1
資格について	1



3. 感想・要望・改善点等

営業職には漠然としたイメージしかなかったのですが、仕事の内容を詳しく伺えて、営業職ってこういうことをするんだと理解できました。

「話すのが好きなので営業職に就いた」には、大丈夫だったのかなと思ったのですが、ほめられたり、同僚との結びつき、取引先の学校との人間関係が、人生を豊かにしたり、成長させてくれるのが面白いと感じました。

今まで、キャリアについて暗いイメージしかなかったが、先輩のお話を聞いて、マイペースでいればなんとかなるのかな、と思えるようになった。まず、今は大学生活を楽しんで、少しずつ就職を考えていけばいいとわかった。今から、完璧な夢を描くのではなく、働いてから夢を探すのもありだと思った。

先輩の職業についての夢にとっても感動しました。なぜなら、違う部署に行きたいとか、偉くなりたいとかではなく、寮に住む学生の幸せが夢ということで、このような方が担当してくださっているのは、とても喜ばしいことだと思いました。

「仕事」というのは、働いてお金をもらうだけでなく、信頼できる人間関係を築くこと、自分自身について知ることにもつながり、人生においてとても重要なことなのだと感じました。

女性が働くことは大変なことなのに、先輩は力むことなく仕事なさっていて凄いなと思いました。あせることなく一歩ずつ着実に進んでいる感じを受け、働く女性の理想の姿だと感じました。会社で働くことは怖いことだと思っていましたが、話を聞いて、働いてみたいと思えました。

先輩の「小さな日常を大切にする」という言葉が、すごく胸に響きました。学校の授業の一つ一つを一生懸命にやっていたいな、と思いました。当たり前のことを当たり前にならして、力まずにやっていきたいと思えます。

テレビや本で見かけるような大きなことを成し遂げたというわけでない、社会で働く人を知ることができてよかった。

学生時代の生活や、それが現在の生活にどう役立っているのか等、ご自身の経験を良く話してくださり、とても参考になりました。また、忙しくお仕事をされているのに、けして無理をしているわけではなく、楽しくお仕事をされ、将来の展望もきちんと持たれている様子に、素晴らしい人生を歩まれているな、先輩としても女性としても、とても尊敬できる方だなと感じました。

就職についていつ考えたのか、いつから活動を始めたのかなど、職に就く動機が聞けたのが良かったです。漠然としていて良いのだと少し安心しました。

インターネットだけではなく、本でも会社を見つけられるというのは驚いた。インターネットだと情報が多すぎて、どうしたらいいかわからなくなりそうなので、本という方法もいいなと思いました。

大学2年生の時期に考えていたことを聞いて嬉しかったです。現時点でどうあればいいか不安でしたが、資格のことなども聞いて、同時に皆の状況も聞いて良かったです。

【要望等】

「女性にとっての自立」についての考えは話されていなかったもので、ぜひとも聞きたいと思いました。結婚・出産などを考えているようでしたが、漠然としていて、もっと具体的に知りたいと思いました。

社会に出てからのお話もためになったのですが、就職活動についてのお話も、もっと聞いてみたかったです。

4. 卒業生を招いた講話について

とても貴重な経験となりました。美々のOGの方の話は聞けないことは残念ですが、違う学科の方の話も大変面白かったです。時間がなくて、急ごしらえだったと思いますので、大変だったと思いますが、とても楽しい時間でした。

この就職氷河期に、大学が就職について講師を招いてセミナーなど数多くあると思いますが、やはりどの大学でも通じる最大公約数的な講義になりがちだと思います。こうしてピンポイントでOGのリアルな声、その大学の個々のカリキュラムを踏まえての、経緯を伺えるのは、素晴らしいと思います。

OGの仕事に関する話、とういうよりOGが余りにも楽しそうにお話してくださったので、就活への不安が少しなくなりました。

【要望等】

とても良いと思います。わがママを言うとしたら、2、3種類の職業の違う方からの話を聞きたいと思えます。

とても良い取り組みだと思います。同じ学科の先輩、他の学科の先輩の話聞く機会がたくさんあるといいなと思いました。

話がとても楽しかったし、ためになりました。次は出版関係の人のお話を聞きたいです。

良い取り組みだと思います。もっと聞きたいです。3~4箇所、卒業生の職場にグループで行って、お話を聞いてみたいです。実際の職場の雰囲気を見れるので、もっとイメージが湧くと思います。

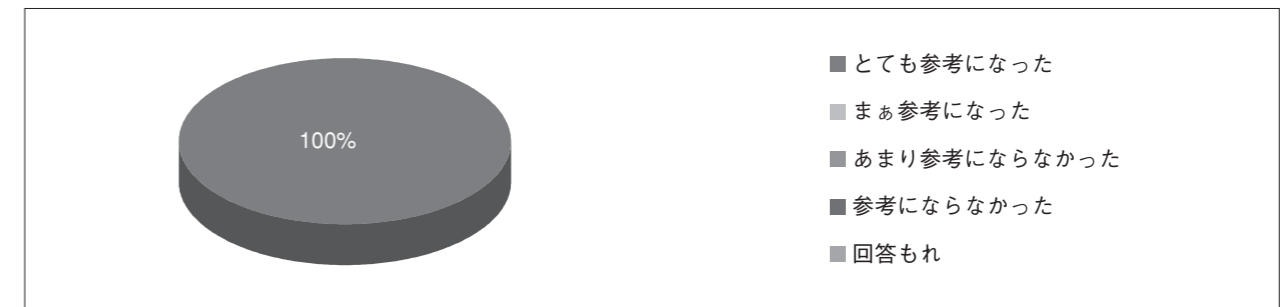
以上

平成23年度後期 実践キャリアプランニング(卒業生のお話) アンケート

開催日・学科: 11月1日(火)・幼児保育専攻
 講師⑰ 日野市立さかえまち児童館
 アンケート回答数: 49件

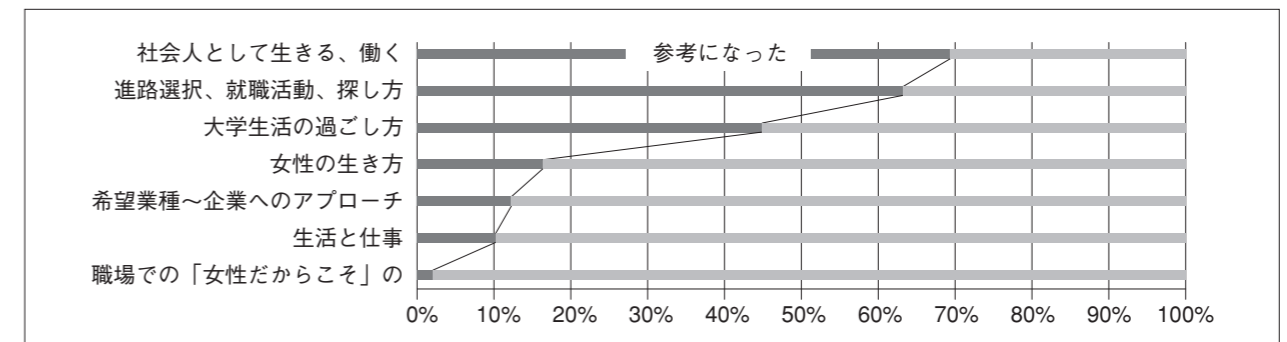
1. 今回の講義はあなたのキャリア形成に参考になりましたか?

① とても参考になった	49
② まあ参考になった	0
③ あまり参考にならなかった	0
④ 参考にならなかった	0
⑤ 回答もれ	0
total	49



2. 1で、①、②と回答した人 → どのような点が参考になりましたか(複数選択)

① 社会人として働くことイメージ想起	34
② 職場での「女性だからこそ」の活躍事例	1
③ 女性の生き方(就職・結婚・出産・育児・休職・復職・介護等)	8
④ 生活と仕事、ワークライフバランス	5
⑤ 進路選択、就職活動、探し方	31
⑥ 希望業種・職種・企業へのアプローチ方法	6
⑦ 大学生生活の過ごし方	22
⑧ その他	
児童館について	8
Noということも大切。周りの人とにかく何でも質問してみる。	1



3. 感想・要望・改善点等

本当に色々な行事があって、子どもはもちろんお母さん達もとても楽しそうに笑っていて、写真を見ただけでも楽しい気分になった。ストレスを抱えた子どもの対応など大変なことがあることがわかり、児童館の大切さが分かった。

私は将来、児童館などの施設に就職し、心のケアや親子の子育て支援がしたいと思っているので、今後自分が何をしていけば良いのかということや、児童館の役割、保護者や子ども達の現状が分かりとてもよかったです。

児童館で働くにはどういうことをしなければならないのか、大学生活で何に取り組まなければならないのかということを知れたので、できることから始めて行きたいなと感じました。土日や行事に参加するなど、今しかできないことを積極的に参加していきたいと思いました。

大学生活の中で、勉強だけでなく、ボランティアなど積極的に外に出で、色々な経験をすることが、とても大切だと思った。児童館の様子も良く分かり、幅広い年齢の子ども達、事情を抱えている子ども達、そして悩んでいる母親達の息抜きと遊びの場になっていることが良く分かった。

自分が大学を出て、児童館に就職することも選択肢の一つだと思っていたので、実際に現場で働いていらっしゃる先輩のお話を聞くことができとても嬉しかったです。

自分の先輩が立派な方で、お話もうまくて、夢中になって聞きいってしまいました。先輩に、色々な話を聞かせて貰いたい!と思いました。これから、さかえまち児童館のボランティアに沢山参加しようと思います。

保育士・幼稚園教諭の資格がとれる自分の将来の道が、今回のお話を聞いてひらけたように思います。あと自分の意識面をもう少し成長させなくちゃなと改めて思いました。

【要望等】

時間があれば、どのようにしてその道に進むことにしたのかを知りたかった。

4. 卒業生を招いた講話について

自分が目指している職業以外にも目を向けることができ、とても良い機会だと思います。

同じ学部のOGの方にお話を聞ける機会はあまりないので、とてもためになりました。在学中にどのような活動をしてたのかというお話が特にためになりました。

自分達の先輩だということでも親身に教えてくださって、とても勉強になった。ロールモデルにしやすいと思った。

将来について悩んでいる人にとって、色々な人の話を聞けることはとても良いことだと思った。

なかなか聞けない具体的な話が聞けて、本当にためになった。

【要望等】

色々な道に進んでいる方のお話を聞いてみたいです。

自分が興味ある仕事以外のお話も聞いてみたいです。

ジェンダー、労働条件・問題についても取り上げて欲しい。

以上

平成23年度後期 実践キャリアプランニング(卒業生のお話) アンケート

開催日・学科: 11月1日(火)・食物科学専攻
講師[®] ゼンショー
アンケート回答数: 75件

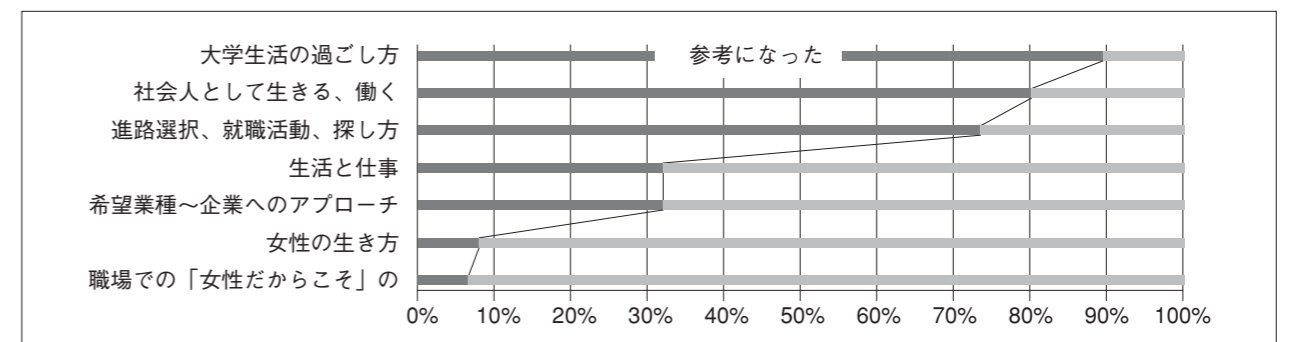
1. 今回の講義はあなたのキャリア形成に参考になりましたか?

① とても参考になった	72
② まあ参考になった	3
③ あまり参考にならなかった	0
④ 参考にならなかった	0
⑤ 回答もれ	0
total	75



2. 1で、①、②と回答した人 → どのような点が参考になりましたか(複数選択)

① 社会人として働くことのイメージ想起	60
② 職場での「女性だからこそ」の活躍事例	5
③ 女性の生き方(就職・結婚・出産・育児・休職・復職・介護等)	6
④ 生活と仕事、ワークライフバランス	24
⑤ 進路選択、就職活動、探し方	55
⑥ 希望業種・職種・企業へのアプローチ方法	24
⑦ 大学生生活の過ごし方	67
⑧ その他	
教職の授業との両立について	1
人前で話すことの大切さ	1



3. 感想・要望・改善点等

有名なメーカーや会社に就職を考えるだけでなく、今は有名でなくても、将来大きな会社になるだろうと思う会社を自分で見つけていくのも、一つの方法だと思いました。

将来、社会人としてどのような生活となるのか、大変さ、やりがいなどがわかり、とてもためになりました。食食だからといって、食関係の仕事だけではないのですね。考えが広がりました。

食の中でも、開発ばかりに夢を絞っていたけれど、もっと幅広く社会を見ていきたいと感じました。

仕事の内容は食関係とは違う内容で、自分だったら「食の仕事がしたかったのに」と落ち込んで、与えられた仕事をこなすだけになるかも知れないと思うが、先輩は、前向きに考え、今の仕事内容を改善しようと目標を設定している姿が素晴らしいと思った。

社会に出て、与えられた仕事に前向きに積極的に取り組んでいくことによって、自分自身も成長していけるのだと実感した。

自分が何をしたいのか、もう一度考え直したいと思った。会社に入れて働ければいいと思っていたけど、それだけでなく、どんな環境で働きたいのか、どんなことをしたいのか、もっとしっかり考えたいと思った。

同じ食食を卒業した先輩が、どのような努力をして、どんな就職活動をしたのか、どのような大学生活を送ったのか、直接お話を聞くことができ、今後自分はどのような生活をしていけば良いのかの見通しがつきました。

会社の選び方や、趣味、大学時代に力を入れたことなどが聞いて良かったです。参考になったし、自分のことを見直そうと思いました。私もコンビニでバイトをしているので、バイトで何か学べるものがないか意識してみようと思います。

私が今日学んだことは、前向きにポジティブに生活するということです。また、一歩踏み出す勇気を出す大切さも教えていただきました。学生生活は、まだあと2年も残っています。「今からでも遅くない！！私も何かに夢中になるう！！」と強く考えるとことができるようになりました。そして卒業しても先輩のように輝き続けたいと思います。

今まで、何かやっておかなきゃと思っていましたが行動には移せずにいました。でも「まず一歩踏み出す」という言葉を聞いて、行動に移さなければ意味がない、私もまず一歩踏み出してみようと思いました。

私は、アルバイトでは「嫌だな」と思うことが多くてマイナスの空気を出してしまいがちで、人と話すのも本当に苦手。でも、そうやって、苦手・嫌だと思っていたら、道は開けない気がした。まずは自分を見つめ直し、個性を大切にしようと思う。

アルバイトでも、遊ぶことでも勉強でも、何でも楽しく前向きにやっていった方がいいんだと感じることのできるお話でした。これから、ただ過ぎていくだけの毎日ではなくて、色々なことを考えながら、楽しく過ごしていこうと思いました。

私も人前で話すのが苦手なのですが、バイトの時など自分の意見を言わなければならない機会が沢山あるので、もっと人前で話すことに慣れていきたいと思いました。今日はお話を聞いて本当に良かったです。

私も現在教職課程を取っているのですが、今にもくじけそうになっていましたが、今日の話聞いて最後まで取ろうと思いました。

【要望等】

結婚や出産など、女性としての生き方、仕事との両立の仕方なども聞きたかったです。

もう少し就職活動でどんなことをしたのか、具体的な内容があるといいなあと思いました。

4. 卒業生を招いた講話について

実際に働いている人の話や就職活動の時のことを聞けたので、就活のイメージや自分が今なすべきこと等が掴め、すごく良いと思いました。

本やインターネットではなく、直接お話を聞くと耳に入ってくるが多く、ポジティブに考えられそうに思えた。

将来の自分、今の自分を考えることのできる時間になりました。楽しく話も聞けて、ためになるものでした。

色々な職種の人からお話を聞く講義よりも、自分達に近い環境にいた人のお話の方がためになると思います。

今自分がいる環境で勉強されていた先輩のお話を聞くことで、社会人としての生活がどのようなものか、身近に感じることでできて良かった。

普段学生同士では聞けない話が聞けて、自分にプラスになる。

【要望等】

今後も卒業生の方のお話や、企業の方とお話できる機会があれば嬉しいです。

以上

■アンケート用紙

■回答者情報（出欠確認を兼ねます。もれなくご記入ください。）

授業日	10月28日、10月31日、11月1日	(該当に○)
学科名	英文【常見クラス】、英文【金田クラス】、 食管、美美、幼保、食食	(該当に○)
学籍番号		氏名

H23後期 実践キャリアプランニング（卒業生の話） 感想シート

※本日の「実践キャリアプランニング」で、卒業生のお話を聞いた感想等を以下にご記入ください。

1. 今回の講師のお話は、あなたのキャリア形成に参考になりましたか？ (該当するものに○)

- ① とても参考になった
- ② まあ参考になった
- ③ あまり参考にならなかった
- ④ 参考にならなかった

2. 1で、①、②と回答された方 → 参考になった点を以下より選んでください。 (複数選択可)

- ① 社会人として働くことのイメージ想起
- ② 職場での「女性だからこそ」の活躍事例
- ③ 女性の生き方（就職・結婚・出産・育児・休職・復職・介護等）
- ④ 生活と仕事、ワークライフバランス
- ⑤ 進路選択、就職活動、探し方
- ⑥ 希望業種・職種・企業へのアプローチ方法
- ⑦ 大学生活の過ごし方
- ⑧ その他→ご記入ください。

3. 本日の内容について、感想・要望・改善点等、あればご記入下さい。

.....

.....

.....

.....

.....

4. 今回の卒業生を招いた講話は、文部科学省学生支援推進プログラム採択事業「初年次から取組む卒業生参加型のキャリア形成・就職支援の展開」の一環で行いました。身近なロールモデルである卒業生から、直接、話を聞くことで、キャリア形成の一助とすることを目的としています。この取組についての感想をお聞かせください。

※卒業生の方に感謝の気持ちをお届けください！

アラムナイ（Jissen Alumnae）の皆さんのブログページに、今日の感想を書き込んでみませんか？今回講師を務めてくださった卒業生にもご参加をお願いしています。皆さんからの一言が何よりのお礼になります。

アクセス方法：大学HP、J-CaNトップページにバナーがあります。ID/パスワードは、J-CaNと共通です。

※尚、本感想シートの回答内容は、講師の他、「実践アラムナイ」にも匿名で紹介する予定です。

大学事務部教務担当・キャリアセンター

【データ・資料集②】

■授業コンテンツ (リスト)

動画公開時間 (分)

「実践入門セミナー」他 2010前期		
・学長講話「下田歌子に学ぶ」		74
・キャリアオリエンテーションプログラム		38
・2年次キャリアオリエンテーション		13
「実践キャリアプランニング」 2010前期・後期 (金田、常見)… HPイメージ集①参照		
(前期)	・第1週 オリエンテーション	49
	・第2週 社会の一端を知ろう	80
	・第3週 我々を取り巻く社会の状況を知ろう (1)	58
	・第4週 我々を取り巻く社会の状況を知ろう (2)	58
	・第5週 業界・企業の活動	58
	・第6週 卒業生のお話 (4件)	(1) 68, (2) 64, (3) 69, (4) 72
	・第8週 営業・販売とは?	49
	・第9週 企画とは?	55
	・第10週 CSRに見る企業活動 (時代はBOPへ)	66
	・第11週 我々を取り巻くグローバリゼーション	56
	・第13週 ビジネス文書の書き方	44
	・第14週 自己分析	56
(後期)	・第2週 (ニュースの見方)「円高が日本に及ぼすもの」	10
	・第4週 AKB48ブレークの秘密、働くということについて	22
	・第6週 卒業生のお話 (5件)	(1) 25, (2) 27, (3) 30, (4) 25, (5) 19
	・第11週 トマト鍋販売プロジェクト、各班発表・採点結果	12
「実践入門セミナー」他 2010後期、2011前期		
	・OG訪問会	75
	・就活応援ミニ講座「実践アラムナイで内定に一步近づく就活術」	43
	・実践入門セミナー・キャリアオリエンテーションプログラム (1)	26
	・実践入門セミナー・キャリアオリエンテーションプログラム (2)	24
	・2年次キャリアオリエンテーション	15
「実践キャリアプランニング」 2011前期・後期 (金田、常見)		
(前期)	・第1週 オリエンテーション	15
	・第2週 私たちを取り巻く社会の変化	43
	・第3週 グローバリゼーション	22
	・第4週 AKB48ブレークの秘密、働くということについて	28
	・第5週 組織と仕事	35
	・第6週 卒業生のお話 (4件)	(1) 30, (2) 44, (3) 34, (4) 36
	・第8週 営業とは?	14
	・第9週 企画 (マーケティング) って?	11
	・第11週 夏野菜販売プロジェクト、各班発表・採点結果	9
(後期)	・第6週 卒業生のお話 (5件)	(1) 38, (2) 19, (3) 19, (4) 37, (5) 31
「実践キャリアデザインa」 2011前期 (金田)		
	・第2週 ガイダンス (2)、お祈りメール3要素、東北復興財源問題	30
	・第3週 私たちを取り巻く社会の変化	35
	・第4~5週 社会で輝く社会人を目指して	38
	・第6週 企業研究	16
	・第7週 小ざさ、ハッピー小川:小さくても輝く企業	18

	・第8週 砂漠で遭難した時にどうするか	3
	・第9週 CSRって何?	15
	・第10週 『伝わる』ということ	13
	・第11週 自己分析	15
	・第12週 4年生に何う〜私たちの就活体験記	文章のみ
「実践キャリアデザインa」 2011前期 (常見)		
	・第1週 ガイダンス (1)	21
	・第2週 ガイダンス (2) グループワーク:陽平軒の戦略と戦術	19
	・第3週 働くとはどういうことか?	21
	・第4週 社会の現実を知る (1) 若者危機	20
	・第5週 社会の現実を知る (2) 希望の作り方	14
	・第6~7週 自己分析 (1) (2)	18
	・第8週 自己分析 (3)	12
	・第9週 業界・企業研究	22
	・第10週 企業の見方、プレゼンのコツ	16
	・第11週 婚活時代	28
	・第12週 キャリアプランニングの実践	17
	・第13週 先生からのメッセージ	4
「実践キャリアデザインb」 2011後期 (常見)		
	・第1週 ガイダンス	14
	・第2週 働くって何だ?	15
	・第3週 スティーブ・ジョブズ 伝説のスピーチ	11
	・第4週 女性はなぜ出世しないのか?	6
	・第5週 考える武器を身につける	22
	・第6週 業界・企業研究 (1)	27
	・第7週 業界・企業研究 (2)	27
	・第8週 日本の新卒採用、何が問題どんな解決策を考える?	9
	・第11週 婚活時代の女性の働き方と結婚 (外部講師講話)	38
「オープン講座c」 2011後期 (金田) … HPイメージ集②参照		
	・第1週 オリエンテーション	30
	・第2週 我々を取り巻く社会の動き	28
	・第3週 様々な職種を知ろう	45
	・第4週 営業のお話	41
	・第5週 優良中小企業の見つけ方・内定の取り方 (外部講師講話)	35
	・第6週 テストの実際	文章、配布資料のみ
	・第7週 4年生に何う〜私たちの就活体験記	文章のみ
	・第8週 自分を知る自己分析	24
	・第9週 自己PRと学生時代に力を入れたこと (エントリーシート)	54
	・第10週 『志望動機』はこう書く (エントリーシートにチャレンジ)	51
	・第11週 面接で何を求められるのか?グループディスカッション	32
	・第12週 面接の実際〜グループ面接と個人面接	34
	・第13週 志望動機とは?就活に効く心との上手なつきあい方	28

HPイメージ集 パターン①

第1週 「オリエンテーション」公開しました

4月16日開講の「実践キャリアプランニング」オリエンテーションが開かれました。常見、金田両先生の自己紹介は続き、この授業で伝えたいこと、年間講義予定が紹介、最後に「政治・経済・社会の常識テスト」に挑戦しました。動画内に解答も掲載しておりますので、ご確認くださいね。

- この授業を通して、以下のようなどんな社会に出て絶対外せない大事なことを学びながら、自分自身の人生を設計し、意義あるキャンパスライフを再構築/確認していきます。
- 1 社会を見る力
 - 2 視察で物事を見る力
 - 3 考え、考え、考え抜く力
 - 4 自分の意見をしっかりと持つ力
 - 5 人に伝える力(口頭・文書)
 - 6 積極果敢に行動する力
 - 7 日本人が忘れかけている大切な物～立ち居振る舞い、言葉づかい、正しい日本語、他人への慮～
- 配布資料・講義内容は↓から
⇒[配布資料](#)
⇒[講義内容](#) ◎実践キャリアプランニング記録サイトより公開中。 ※学内限定公開



※ご感想をお寄せください。

第2週 「社会の一端を知ろう」公開しました

今週は、「社会の一端を知ろう」をテーマに、サブプライムローンのからくり、その成立・拡大と破綻、リーマンショック以降の日本の状況を紹介しました。何故、最新のテレビは審査・お笑い・クイズ番組ばかりなのか、牛丼の価格競争がもたらすものなど、身近な話題から社会情勢を考えます。また、日経新聞の読み方、「幸福計画」ゲームから見る日本社会についても紹介します。

- 配布資料・講義内容は↓から
⇒[配布資料](#)
⇒[講義内容](#) ◎実践キャリアプランニング記録サイトより公開中。 ※学内限定公開



※ご感想をお寄せください。

第3週 「我々を取り巻く社会の状況を知ろう(1)」公開しました

今週は、まず「裁判員制度」について、その仕組みとなぜ必要となったのかを学びました。「裁判員制度」を通じて、「我々には関係ない専門問題に任せておけばよい」と考えがちな司法に、一般市民も関心をよせることが目的の一つです。しかし、裁判員は厳しい判断を迫られることも多いのです。皆さんは、裁判員制度をどう考えていますか？

- また、日本の企業を取り巻く環境の変化を、いくつかの側面から考えました。特に「女性の活躍」について、様々な形で輝いている女性の事例が紹介されました。女性の生き方は多様です。そして、どの生き方にも悩み・苦しみは伴いますが、輝いている人は、「諦めず」「張り詰めた時にしなやかに」生きながら、自ら動き、働きかける積極性を共通して持っています。どんな生き方が紹介されたかは、以下からご確認くださいね。
- 配布資料・講義内容は↓から
⇒[配布資料](#)
⇒[講義内容](#) ◎実践キャリアプランニング記録サイトより公開中。 ※学内限定公開



※ご感想をお寄せください。

第4週 「我々を取り巻く社会の状況を知ろう(2)」公開しました

今週の「ニュースの見方」は、「天下り・わたり」を取り上げました。この問題の原因であるキャリア官僚の特異な人事制度、結果生じる問題、今のような解決方法が考えられているかなどを概観した上で、自分側はどう考えるか話し合いました。「天下りはダメ、悪い」で済ませず、このような社会問題を巡って、多角的に物事を見つめ、しっかりと自分の意見が言える姿勢を身につけましょう。それが社会で活躍する人に共通する姿勢です。締めて、業界・企業について考えました。これからの授業を通して、様々な業界や企業の存在を知り、皆さんの視野を広げていきましょう。

- 配布資料・講義内容は↓から
⇒[配布資料](#)
⇒[講義内容](#) ◎実践キャリアプランニング記録サイトより公開中。 ※学内限定公開



※ご感想をお寄せください。

第5週 「業界・企業の活動」公開しました

今週の「ニュースの見方」は、「排出権取引」についてです。毎日よくウェブ・テレビ・新聞に取上げられる地球温暖化問題、誰にとっても待たない問題なのに対策が進んでいるようには見えません。その理由を考え、現状を踏まえて、各自の意見を交換しました。次に、企業について、その種類・組織・職種と職種についてを概観しました。詳しくは資料をご確認ください。特に「職種と職種の違い」は就職活動に可なり、理解しておきましょう。最後に、タイプ別の過激派を考えた。一人一人のタイプは「強み」に連した職業を考えました。どんなタイプにこんな職業があるかは、講義の動画でご確認くださいね。

- 配布資料・講義内容は↓から
⇒[配布資料](#)
⇒[講義内容](#) ◎実践キャリアプランニング記録サイトより公開中。 ※学内限定公開



※ご感想をお寄せください。

第8週 「営業・販売とは？」公開しました。

今週の「ニュースの見方」は、「政治に注目しよう。」です。今、国内の政治が流動的になっています。このことが、私たちの暮らし、そして就職活動にも少なからぬ影響を与えています。逆に政治が安定すれば、企業の業績も良くなり、景気も浮上します。「なぜそう言えるの？」は、動画でご確認ください。学生の皆さんも二十歳になった方は、直近の参院選では冷静に判断し、しっかりと投票いたしましょう。

続けて今回は、営業について考えました。皆さんの営業のイメージはどのようなものでしょうか。クラスでは営業職を目指す方は少数でしたが、営業は一般的なイメージにある「お取引をする」だけの仕事ではありません。顧客と自らのために最適な提案をする、「プレインワーカー」の代表的な職種なのです。営業は提案、ということを知りました。営業のイメージが変わるお話でした。職種を検討中の皆さん、ぜひご覧ください。

- 配布資料・講義内容は↓から
⇒[配布資料](#)
⇒[講義内容](#) ◎実践キャリアプランニング記録サイトより公開中。 ※学内限定公開

※ご感想をお寄せください。

営業の基本(これが楽しみ)

- 提案する力
営業とは物をお願いする事では有りません。顧客の為、そして自社の為、双方が繁栄する為、提案する事なのです。
- 工夫する力
その為に如何に工夫するか？
知恵の発揮のところです。

HPイメージ集 パターン②

第1週 オリエンテーション

「オープン講座」、9月23日はオリエンテーションでした。この授業では、3年生を対象に、2年生必修の「キャリアプランニング」をベースに、より就活を意識した、厳しく面白い具体例をお話いたします。15週をクリアした皆さん「自分も何ができる。」という自信を持ってもらうことが目標です。厳しく就職活動を実現し立派な社会人になるための、具体的スキルを、授業に積極的に参加し、皆で考え、発言して身につけてください。

- 先生紹介
金田肇先生 実践女子大学教授、キャリアセンター長
力石ちから先生 日本キャリア開発協会事務局次長

■宿題が出ています。～考えてみてください～
9月30日の授業に、「円高」が私たちにどこまで関係があるのか、将来にどう影響を与えるのかを考えてください。

⇒[動画\(学内限定\)](#)

授業紹介

・各リンクより動画でご覧いただけます。◎学内限定公開
授業全体の動画をご希望の方は、コメントまたはメールでお知らせください。DVDを申し出します。◎

■プログラム紹介 … 配布資料「シラバス」参照
・我々を取り巻く社会の動き・社会の動きに敏感になろう。採用試験に、社会一般常識はつきもの。

・各種テストの実際
・先輩登壇：就活を終えた4年生のお話
・エントリーシート(ES):どんなもの？ 実際に書いてみよう！
・面接について:何を見られるの？ 挑戦してみよう！ etc

⇒[動画\(学内限定\)](#) … 4分

■授業態度について … 積極的に参加しよう！
・この授業は教わる授業でなく考える授業。
・就活は「ソロソロオケストラ」。情報が多い方が良いし、独りでの活動は疲れてしまう。周辺の方々と一緒に考え抜いて、前に進んで、授業を盛り上げよう。
・秀才身では駄目、能動的に取組んで！
・会社説明会でも前の席について聞けよう。会社は見ている。この授業では皆「仲間」、恥をかくても平気。積極的に！

⇒[動画\(学内限定\)](#) … 2分

■女性の時代到来
・進路も働き方も色々

女性の時代到来 進路色々

- 男性と伍して争いながら上昇していく
- 結婚をゴールとして、そこまでは懸命に働く
- 女性の持つ特有の能力を活かし、社会で幅広く又、長く活躍する

↓

どんな進路を選びますか？

…… 以下略 ……

第2週 我々を取り巻く社会の動き

9月30日は、先週に続き「我々を取り巻く社会の動き」について、特に円高が私たちに及ぼす影響と対策を考えました。また、就職活動を始めるといふあたり、就職試験のステップ、企業にチェックされる事項、必要な準備が紹介されました。先生お助めの、SP対策、ニュースの見方、質の良い人で自分磨き法も紹介いただきました。「今から準備すれば、大丈夫」さっそく始めましょう。

【特別プログラムのお知らせ】
10月21日は外部講師をお招きし、「優良中小企業の見つけ方・内定の取り方」についてお話しいただきます(キャリアセンター主催講座)。お申し込みは！これに伴い、来週は予定を入れ替えて「職種」についての講義を行います。

授業紹介

・各リンクより動画でご覧いただけます。◎学内限定公開
授業全体の動画をご希望の方は、コメントまたはメールでお知らせください。DVDを申し出します。◎

■政治・経済・社会の常識テスト … 問題と解答は、配布資料参照
【経済の問題の解説】
「今、世界的にはお金は足りない？それともダブつき傾向？」
個人のお財布具合に問わず、米国が景気刺激策として大量のドルを発行した結果、世界的にはお金はダブついている。このお金が、実体経済でなく金融経済(マネーゲーム)に回っている。例えば、リビアで内戦が起これば、供給の不安定化を見越して投機マネーが原油市場に注ぎ込まれて価格が高騰した。同様な動きは、バイオ燃料などにも起こり、投機マネーが世界経済を動

…… 以下略 ……

第9週 自己PRと学生時代に力を入れたこと(エントリーシート…)

第9週は、3回シリーズの第2弾、「エントリーシートとは何ぞい～自己PRと学生時代に力を入れたこと」の書き方です。ESとは企業と学生にとってどんな意味を持つものか、シート書き方の基本の紹介、ダメな例でのポイント確認、作成の流れと注意、さらに「自己PRチェックポイント」を紹介いたしました。また「学生時代に力を入れたこと」についても学びました。

ESとは、企業に入りたい学生が自分をアピールするためのものです。従って、「自己PR」として「学生時代に力を入れたこと」では、「自分はこういうことができるから、御社に入りたいのです。」が、相手に伝わるように書くことが大切です。

今回は、時間の関係で講義のみとなりましたので、配布資料のテンプレートを使って、皆さんの「自己PRと学生時代に力を入れたこと」を作成してみてください。特に、自己PRは、ぜひ取り組んでください。そして、金田先生がお奨めの通り、お友達や先生にも見て貰って、ブラッシュアップしてください！

授業紹介

…… 中略 ……

但し、読んで貰うために「読者の身になって」書くことも忘れないで。浪山のESの中から、「この子に会いたい」「ESの先を読みたい」と思わせる内容と体面することが大切。そのためにも、お友達(5名無記名で輪読し評価し合うなど)先生に意見を見よう。就活はソロソロオケストラ、皆で取り組もう。

⇒[動画\(学内限定\)](#) … 6分



第10週 『志望動機』はこう書く(エントリーシートにチャレ…)

第10週は、先週の「自己PR」「学生時代に力を入れたこと」に続き、「志望動機はこう書く」を学びました。志望動機は、ESでも面接でも必ず聞かれる大切なポイントです。皆さんは、浪山の業界・企業の中から、何故その会社を志望するのか、そして、その会社で何がやりたいのかを企業にアピールし、企業は、皆さんの本気度や意欲の高さを見極めようとするのです。

オープン講座では、ES、面接の具体的な紹介に加えて、何故それを企業が課すのか、企業は学生の何を知りたいのか理由が説明されます。就活のテクニック面だけでなく、企業が意図するところを理解して取り組んでください。

12月です、就活もスタートしました。既に浪山の説明会が開催されています。場馴れするためにも、ぜひ参加して、webや紙で抱えない生の情報や会社の雰囲気を感じましょう。就活に専念する必要はありませんが、ゆっくりしてはいけません。就活は「先手必勝」です。じっくり考えから動くよりも、取りあえず気になった会社をどんどん受ける人の方が内定を取るスピードは早いのです。皆さんのやりたいことは将来変わり得ることも念頭に、少しでも興味のある会社には応募することが大切です。先週のメールの通り、1～2万通ものESが集まるような会社には積極的に応募してください。

…… 以下略 ……

第13週 「志望動機とは？」「就活に効く、心との上手なつき…

13週は、金田先生による「志望動機とは？」と日本キャリア開発協会・栗田先生による「就活に効く、こころの上手なつきあひ方」のお話を伺いました。就活中、落ち込んだり、くじけそうになった時、どう心を休ませて、再スタートすれば良いでしょうか？「ストレス耐性を高める」「社会的サポートを活かす」など、就活生には勿論、社会人にも参考になるポイントを紹介いたしました。ぜひ、心に長く留めてください。

また、先輩方が情報提供くださった「ES主な企業の問題集」もアップしました。皆さんの気になる業界や志望先もきっとあるかと思います。ご活用ください。

また、先生からのとても具体的なアドバイス「勉強とバイトの日々をどう伝える？」「飲食系バイトのアピールポイントは？」も、必読です。

志望動機とは？

…… 以下略 ……

■仕事って何だ？
会社の課題を見つめ、その課題に対する3～5年後の目標・ビジョンを設定。そして、自分の確

【データ・資料集③】

JISSEN ALUMNAE 利用規約

第1章 総則

第1条 適用の範囲

JISSEN ALUMNAE 利用規約（以下「本規約」という。）は、実践女子大学（以下「本学」という。）で運営する、本学卒業生・在学生・教職員向けのソーシャルネットワーキングサービス（以下「本サービス」という。）の利用に関して、本学と会員の権利並びに義務及び責任事項を定めたものです。

第2条 本規約上の用語の定義

本規約で使用される用語の定義は次の通りです。

1. 会員：本規約に同意の上、本サービスの利用登録した人をいいます。
2. パスワード：利用者が会員本人であることを確認することを目的とし、会員の個人情報を保護するために会員個人が独自に決めた文字と数字の組み合わせをいいます。ただし、在学生については、Jissen キャンパスナビ (J-CaN) のパスワードと同一のものとします。
3. 退会： 会員がサービスの提供開始以降に利用契約を解除することをいいます。
4. 個人情報：名前、メールアドレス、性別、現住所（都道府県）等、利用申込書及び本サービスに入力され管理される、単独あるいは他の情報と照合することにより特定の個人を特定できる情報をいいます。
5. 関連法令：個人情報の保護に関する法律、情報セキュリティ管理基準等の法律・ガイドラインをいいます。

第2章 会員規約の同意

第3条 会員登録

1. 本学在学生は、入学時に本サービスに登録されます。登録後、本サービス上の利用規約に同意することにより本サービス会員となり利用の契約が成立するものとします。
2. 教職員、卒業生及び本学が認めた者は、本学所定の利用申込書の提出と、本学の承認をもって会員となり利用の契約が成立するものとします。
3. 利用申込書に入力する全ての会員情報は会員本人の正しい個人情報とみなし、実際の情報を入力しない場合や虚偽の情報を入力した会員は法的な保護を受けることが出来ず、サービス利用が制限されることがあります。

第4条 退会と利用継続

1. 教職員は本学を退職又は転出時に退会するものとします。ただし、本学が認める場合は、会員として継続利用できます。

2. 在学生は本学卒業時より1年間を利用移行期間とし、この期間に利用のあった者は卒業生として継続利用できます。利用が一度もなかった者は、適時退会処理をとりまします。
3. 会員が退会する場合は会員本人が退会の申し込みをするものとします。

第5条 会員の義務

1. 会員は本規約で規定する事項とサービスの利用案内又は告知事項など本学が通知する事項を遵守するものとします。
2. 本学が関係法令及び個人情報保護の考え方について責任を負う場合を除いて前条に伴う管理不備、不正使用によって発生する全ての結果について責任は会員にあるものとします。
3. 会員は本学の事前承諾なしでサービスを利用しての営業活動は出来ないものとし、これに該当する活動で発生した損害について本学は責任を負わないものとします。このような営業活動で本学が損害を受けた場合、会員は本学に対して損害賠償の義務を負うものとします。
4. 会員は、サービスの利用権限及び、その他の利用契約上の地位を他人に譲渡、貸与はできません。

第6条 規約の準則

1. 本学は次の各号に該当する場合、登録の申し込みについて、その事由が解消されるまで承諾を保留出来まします。
 - (1) サービスの関連設備に余裕がない場合
 - (2) 技術上、支障がある場合
 - (3) その他、本学の都合上、制限が必要とみなされる場合
 - (4) 不正な用途でサービスを利用しようとする場合
 - (5) その他、本学が定めた登録申し込みの条件が整っていない場合

第7条 規約の揭示と改正

1. 本学は本規約の内容を本サービストップページ下部からクリックできる場所に揭示します。
2. 本学は利用者及び会員に事前の通知を行うことなく本規約を改訂・修正することができるものとします。この場合、本サービスに新しい規約を揭示することによって改訂・修正の効力が生じるものとします。
3. 会員が、改正された規約の効力発生日以降もサービスを引き続き利用する場合、規約の変更事項に同意したものとします。会員は、改正された規約に同意しない場合退会が出来ます。

第3章 契約当事者の義務

第8条 本学の義務

本学は関連法令を遵守し本規約が禁じた行為、公序良俗に反する行為を行わないものとし、持続的で安定的にサービスを提供できるように努力いたします。

第9条 IDとパスワードの管理

1. 本学が関連法令及び個人情報の考え方にに基づきその責任を負う場合を除いて、会員のパスワードの管理責任は会員にあり、各会員は、第三者への漏えい防止に努めるとともに、その管理についての一切の責任を持つものとします。また、学生以外の会員はIDとパスワードの通知を受けた後、速やかにパスワードを変更する必要があります。
2. パスワードが不正に利用されたことによって生じた損害等については、本学に過失がある場合を除き本学は責任を負いません。

第10条 個人情報の取り扱い

1. 本学は関連法令が定めた通り、会員登録情報を含めた会員の個人情報を保護します。会員の個人情報の保護については、関連法令及び本学が定めた「学校法人実践女子学園 個人情報保護の基本方針」及び、「実践女子学園個人情報の保護に関する規程」に基づくものとします。
2. 本サービスは以下の目的で個人情報を利用します。
 - (1) 本サービスから会員への連絡、イベントの通知のため
 - (2) 本サービスの向上、改善や新規サービスのため
 - (3) 本学卒業生・在学生・教職員等、会員の連携促進のため
 - (4) 匿名化された統計データとして利用するため

第11条 掲示物の著作権及び管理

1. 本学は会員の掲示物等が、改ざん、毀損、削除されないように保護します。ただし、次の各号に該当する場合、本学は事前に通知することなく該当掲示物を削除でき、該当会員の資格を制限、停止又は消失させることがあります。
 - (1) 他人を誹謗中傷する目的で虚偽事実を流布、他人の名誉を毀損する場合
 - (2) 公序良俗に反する内容を掲示し、又はリンクした場合
 - (3) 犯罪的な行為又は犯罪を誘発すると判断される内容の場合
 - (4) 本学及び第三者の著作権、著作隣接権、肖像権その他、知的財産権を侵害する場合
 - (5) 本サービス及び各コミュニティの性格に符合しない掲示の場合
 - (6) 本学の承認を得ていない広告、営業行為と判断できる掲示の場合
 - (7) 本学が不適切と判断した場合
 - (8) その他関連法令に反すると本学が判断した場合
2. 本サービスを利用し、会員自らが作成した掲示物等の著作権は原則として会員に帰属します。ただし、本学は以下の利用目的に限り、匿名化の上、無償で利用できるものとし、会員はこれを許諾するものとします。
 - (1) 本学の活動報告、広報・出版活動
 - (2) 本学在学生・卒業生への教育及び啓発活動
3. 会員が、自己の掲示物に関する著作権を第三者に譲渡する場合は、第三者に本条の内容を承諾させるものとし、第三者が承諾しない場合には著作権は譲渡できないものとします。

第12条 著作権の帰属

1. 本サービスを構成する文書、動画、画像、音声その他のデータの著作権及びその他知的財産権は、会員が自ら作成した物を除き本学又は当該権利を有する第三者に所属しています。
2. 会員はサービスを利用することで得た情報を本学の事前承諾なく販売、複製、送信、出版、配布、放送、その他の方法で営利・非営利を問わず利用することはできません。

第13条 サービス提供の中断など

本学は次の各号に該当する場合、サービス提供の一部又は全部を予告なしに制限、又は中断出来ます。このことにより、会員にいかなる損害が発生しても本学は補償しません。

- (1) 情報通信設備の保守点検、交換及び故障など工事により、止むを得ない場合
- (2) 機関通信事業者が電気通信サービスを中断した場合
- (3) サービスの利用の集中で正常なサービス利用に支障がある場合
- (4) 本学がメンテナンスを行うなど本学が必要と判断した場合
- (5) その他、不可抗力的な事由がある場合

第4章 利用の制限

第14条 禁止事項

1. 会員は、本サービスの利用にあたり、以下の行為を行ってはならないものとします。禁止事項に違反した場合、本学は事前通知なく当該会員の利用制限、掲示物の全部もしくは一部の削除、及び適切な措置を取ることができ、強制退会、又は期限を決めてサービスを中止することができます。
 - (1) 利用申込みもしくはプロフィール登録、変更時に虚偽内容を登録した場合
 - (2) 他人を詐称したり、協力関係にあると偽った場合
 - (3) 他の会員のアクセス又は操作を妨げた場合
 - (4) サービスの運用又はネットワークシステムに害を与え故意に妨害した場合
 - (5) 他人の名誉、信用を毀損し、又はプライバシー権、著作権、その他の権利を侵害した場合
 - (6) 他の会員に対する、誹謗中傷、脅迫、いやがらせ、その他継続的に苦痛、不便を与える行為をした場合
 - (7) 他の会員の個人情報を収集、蓄積した場合
 - (8) 本学及び会員、又は第三者の著作権、著作隣接権、肖像権その他、知的財産権を侵害した場合
 - (9) 本サービスより得た情報を無断で販売、複製、送信、出版、配布、放送、その他の方法によって利用した場合
 - (10) 本サービスに蓄積された情報を不正に改ざん、又は消去した場合
 - (11) 公共秩序及び公序良俗に反する内容の情報を掲示、電子メール及びその他の方法で流布した場合
 - (12) 民族・人種・出身地・性別・年齢等による差別につながる情報を掲示、電子メール及びその他の方法で流布した場合
 - (13) 営業もしくは政治・宗教活動用の広告、宣伝、勧誘を目的とした情報を掲示、電子メール及びその他の方法で他人に流布した場合

- (14) 犯罪的又は犯罪を誘発すると判断される行為をした場合
- (15) 関連法令、本規約及びその他本学が定めたポリシー及び運営ルールに反する場合
- (16) その他、本学が不適切と判断した場合

2. 会員は前項の事由で本学と他の会員に与えた損害を賠償する責任を負うものとします。

第5章 紛争の解決及びその他の事項

第15条 紛争の解決

1. 本学と会員はサービスと関連して発生した紛争を円満に解決するために必要な努力をします。
2. 本学は会員から送られた事項及び意見についてできるだけ迅速に対応します。ただし、速やかな処理が困難な場合は会員にその状況などを通知します。

第16条 管轄裁判所

1. 本規約に関する紛争の管轄裁判所は、東京地方裁判所とします。

第17条 免責事項

1. 本学が必要と判断した場合には、会員に通知することなくサービスの提供を停止又は中止することができるものとします。本学がサービスの提供を停止又は中止した事により会員に発生するあらゆる損害に対し、本学は一切その責任を負わないものとします。
 2. 本規約に記載されている内容に関わらず当サービスを利用した場合又は利用できなかった場合に発生したあらゆる損害に対し、本学は一切その責任を負わないものとします。
-

付則

本規約は、平成22年6月30日から施行します。

文部科学省
平成21年度 大学教育・学生支援推進事業【テーマB】(学生支援推進プログラム)
「初年次から取組む卒業生参加型のキャリア形成・就職支援の展開」
活動報告書(2009-2011) 平成24年3月

編集 実践女子大学 大学教育研究センター
大学事務部教務担当
キャリアセンター

発行 実践女子大学
〒191-8510 東京都日野市大坂上4-1-1
TEL 042-585-8817

印刷 欧文印刷株式会社

